臺灣日日新報
日本夕刊共十二頁
臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社

132570

殘敵に最後の止め 天長節の猛攻擊に

【〇〇二十九日發同盟】南昌、[illegible]附近に集結する第九戰區の敵大部隊は連日の我軍の猛攻擊に依り潰滅の運命に陷つたが二十九日天長節を期し敢行された我軍の猛攻擊は山岳地帶に據る殘敵に最後の止めを刺した觀がある、卽ち

一、南昌方面　西山萬壽宮附近の掃蕩を完了せる長谷川、上田、田中各部隊は二十九日更に高安に向つて進擊中一方奉新西方の山岳地帶で二十八日敵第八十三、百八十四師に致命的打擊を與へた濱田部隊は潰走する殘敵を流水に追込みこれを殲滅[illegible]附近を掃蕩中

一、九宮山方面　佐伯、重松、大月の諸部隊は二十九日九宮山附近一帶の掃蕩を完了し九宮山以北地帶に全く敵影を認めず[illegible]

一、岳州方面　方山通城、[illegible]南側の三方面より第九戰區[illegible]を粉碎した有島、高木、寺平各部隊は[illegible]の下に南方に向つて殘敵を[illegible]中

挺身隊が敵前上陸

【漢口三十日發同盟】中支海軍部隊發表——洞庭湖海軍陸戰部隊は天長の佳節に合々勇躍陸軍部隊の上陸に協力、三十日未明を期し[illegible]の指揮する挺身隊は九馬嘴正面に敵前上陸を敢行、低抗する敵の[illegible]、砲火を冒して敵前上陸を敢行した

海の荒鷲大擧 重慶梁山を空襲

【〇〇基地三十日發同盟】飯田少佐の指揮する我が海軍航空部隊は三隊に分れ三十日[illegible]重慶を[illegible]梁山の[illegible]、[illegible]

各國大使館は移轉

【重慶三十日發同盟】[illegible]は必死となつて市內外防空施設の强化に努める一方一萬の苦力を使[illegible]五月を迎へ目下防禦手段に狂奔し[illegible]外國大公使館も又市內殘留の危險を認め英國大使館は[illegible]、米國大使館は南山、ソ聯、佛大使館以下各國公使館の大部分も二十日迄に夫々避難の場所を選定し移轉を了したと云はれる

汪精衞氏を中心に ㊤は對支團體代表 ㊦は言論界代表

陸軍政務次官と參與官羽田發臺北へ

【東京三十日發同盟】三好陸軍政務次官、宮崎同參與官は南支皇軍慰問の爲め三十日羽田發臺北經由南支に赴く、來月二十日頃歸京の豫定

輝かしき大戰果

【江南〇〇三十日發同盟】九宮山、[illegible]山系東側の花山、蛇形山を中心とする包圍大殲滅戰は二十九日夕[illegible]輝かしきものがあつた

東部地區　遺棄死體 一、六〇八　捕虜 一四二

西部地區　遺棄死體 一、七〇七　捕虜 二四八

中支海軍部隊の戰況

【漢口三十日發同盟】中支海軍部隊報道部發表

戰況

一、[illegible]
二、[illegible]
三、[illegible]
四、[illegible]

消費規正に集中 物價對策審議會の論議

【東京三十日發同盟】物價對策審議會第七回總會は三十日午後二時四十分より首相官邸に開催、前回に引續き
一、消費規正、購買力の抑制及び節約に付いては[illegible]

民政初幹部會

【東京三十日發同盟】[illegible]

東亞教育大會 七月八日から東京で

【東京三十日發同盟】[illegible]

陣容を再編成して 經濟聯盟は新出發

【東京三十日發同盟】[illegible]

難關突破を確信 櫻內藏相が演說

【東京三十日發同盟】[illegible]

前線の希望を 地方長官に傳達

【東京三十日發同盟】[illegible]

遞信報國會を結成 二千六百年を記念して

【東京三十日發同盟】[illegible]

日本特殊鋼管は增資

【東京三十日發同盟】[illegible]

全島警察會議

[illegible]

行政院會議

【南京三十日發同盟】[illegible]

獨瑞通商 豫備交涉成立

【ベルリン二十九日發同盟】[illegible]

久原派黨大會

【東京三十日發同盟】[illegible]

比島の移民制限 米國の關與否定 來朝の比島辨務官談

【神戶三十日發同盟】[illegible]

電力料金は 絕對値上げせず

【東京三十日發同盟】[illegible]

國民優生法 五月一日に公布 施行は明年七月頃

【東京三十日發同盟】厚生省では第七十五議會において成立した國民優生法を五月一日公布するが、同法の施行は國民に對する[illegible]であるため約一箇年を準備期間とし明年七月頃となる見込

同盟通信愈よ 同報通信開始

【東京三十日發同盟】[illegible]

佛印、印度間に軍需資材交換協定成立

【シムラ二十九日發同盟】[illegible]

人事

▲岡田幸生氏[illegible]
▲[illegible]

天無口

[illegible]

石井滿著

逞しき建設

主婦之友社長石川武美傳

大反響！初版一萬二千部即日賣切れ！
全能力追加增刷中！今すぐ書店へ！

生活の達人・經營の天才

未公開 主婦之友社 社則八十八條公開

文は人なり、事業も亦人なりである。偉大なる事業の蔭には必ずそれを築き上げた創造者の血と汗の結晶がある。

「主婦之友」を今日の隆盛にまで築き上げた社長石川武美氏の人と爲りについて識る人は少いであらう。「主婦之友」とはどういふ人か。「主婦之友」は如何にして世界的な大雜誌となつたか。「主婦之友」は如何にして現在經營されてゐるか。

これは世間ザラにある單なる立志傳ではない。「眞實一路」を歩みぬいて來た「路傍の石」のやうな少年が、努力と熱意とによつて、今日の大をなした僞らない記錄である。氏こそは正しく現代の英雄である。加へるに人物評論家として隨一の筆者を得た本書こそ讀書子待望の名著といふべきだ。

◎事業經營家必讀の教典
◎重役學の模範的教科書
◎サラリーマンの虎の卷
◎店主と店員の商賣往來
◎幸福な家庭の建設讀本

價二圓 送料十四錢

東京銀座 教文館 振替東京一一三五七

體力振興に邁進 一日から十日間健康增進運動

社説 ドイツの諸威占領地接收 對スエーデンの動向が重大

一

ヒトラー獨逸大總統は、去る二十七日、總統令を以て諾威國に戰爭狀態の存在する旨を改めて布告し、同時にドイツ軍占領地域内の行政長官としてヨゼフ・テルボーフェン氏を任命した。右に就てドイツ側は次のやうな說明を附して居る。即ちドイツ軍は作戰開始以來國王ホーコン七世と折衝してノルウエー軍が抵抗を放棄することを要求したが、之に應ぜぬのみか英佛聯合軍と結んで益々頑强に武力抵抗を續け、且つ英佛軍の上陸も一部成功を見てゐるのでノルウエーが益々英佛側に立つこと明白となつた爲め止むなく宣戰の布告を發したといふのである。而して此の事實は、諾威をドイツ側に立てようとすべく百方苦心した國略の裏に出たにも拘らず、諾威は遂に水よりも濃い血に誘はれて英佛側の援助を頼つた國王政府の方針通り、反獨に終始し、ドイツも遂に諸般誘引工作を斷念し、獨諾間に戰爭狀態の既存することを天下に聲明するに至つたものと觀るべきである。この事實は、ドイツの對諾外交の失敗を物語るものではあるが、併し他面獨軍の占領地區に行政長官を任命し、ドイツの思ふ儘になる行政方式を採用することは、諾威が擧げて戰爭狀態の下に置かれてゐる現狀として寧ろ此の方が獨逸側に取り万事好都合であることも見逃し得ない。殊に之れから對諾作戰に乘り出さんとする獨逸の場合に於て特に然りであると認めざるを得ない。

二

ドイツ軍の占領地域なるものは大體に於て、トロントハイム以南とその北部の一部であるが、其の以南はノルウエー全面積の主たる部分を占め、加へて首都オスロも其内に在り、從つて此の間の行政權の接收はノルウエー主權の接收を意味し、明治三十八年スエーデンから獨立し得た同國の誇りも無殘に蹂躙されんとするに至つた。結局北歐大國の一が中歐のオーストリア、チエツコ及びポーランドと同じくナチス勢力の支配下に置かれたもので、假りに地圖上ドイツ本國を綠色とすればこの綠色が北海へ出つぱつて居るデンマークから北氷洋から垂れ下つて居るスカンヂナビヤ半島の西南一帶にまで擴がつたことを意味する以外の何物でもない。英佛側のトロントハイム方面の陸上作戰は敗退の色こそ見られ餘り積極的の進出なく、イギリス海軍のノルウエー海岸封鎖の如きも大して效果を見せないばかりか、ドイツ軍の姿に限りにユニオン・ジヤツク旗を掲げる事態が惹起されて居る狀態で、寧ろドイツのノルウエー全土に對する主權把握が近く期待されんかの觀さへ與へてゐる。

三

之に就いてスエーデンが果して如何なる地位に立つこととなるか。これが殘る重要な問題でなければならぬ。此の關係としては既にドイツ側よりスエーデン側に對して可成り强硬な要求が提出されて居ると傳へられ、若し之が拒絕せらるれば直ちに侵入といふ段取となるのが必然で、既に同國を取卷く海陸の要所々々にドイツ軍の兵員が集結されて居るやに傳へてゐる。昨年八月締結の獨ソ不可侵條約が役ろに先つて居る上に、英佛のスエーデン援助は地理的にも實際的にも重要な問題を提供し得ず、從つてスエーデンの運命も一の目安が附くやうな氣がする。今此の戰爭を一のマラソン競走と見ると、ドイツはソ聯の好意的中立の前で悠々存分に走り得るが、英佛側は作戰上にも一々國際會議の決定を必要とする點は正に二人三脚の形で、この競走には一寸相撲にならない感さへある。若し所謂デモクラシー擁護の名の下にアメリカが英佛側に立つとすれば、それでも第一次歐洲大戰がアメリカ參戰に依つて殆んど決せられたのとは、ソ聯との關係其の他から全く趣が違つて來て居る。これらの意味よりしてドイツのノルウエー占領地域の接收に次いで來る對スエーデン今後の動向が極めて深甚なる興味を持つものであると言へよう。

ソ聯産物資の對獨制限は拒否

ソ聯對英通牒

【東京三十日發同盟】歐洲の戰局を左右すべき一要素として注目を集めてゐる英ソ通商協定に關しては嘗に駐英ソ聯大使マイスキー氏の通商交渉開始申入に對しハリファックス外相は英國政府においても國際聯盟のため對ソ交渉を開始する用意ある旨を明かにしてゐたが二十九日午後マイスキー大使はハリファックス外相を訪問、通商交渉開始に關し更に突つ込んだ會談を行つた、席上マイスキー大使は通商協定に關するソ聯政府の方針を明かにした通牒を提出したがその内容は左の諸點に關するもので、ソ聯産の物資の對獨輸出制限に關しては英國との間の商議を拒否してゐるものと觀測する、即ち

一、ソ聯政府は英ソ通商協定締結のため英國政府との間に直ちに商議に入る用意があること

一、ソ聯政府は第三國より輸入された物資の對獨輸出制限につき討議を行ふ用意があること

一、ソ聯生産品の對獨輸出制限については如何なる場合においてもこれに立入ることを拒否すること

ただ一部消息通は萬一英國政府がソ聯側の申入條件を受諾した場合英ソ交渉の主要目的たるソ聯物資の對獨輸出制限は實現し得ないであらうと悲觀的觀測を下してゐる

國民政府の財政政策

幣制と稅革に重點 (一)

南京に還都した汪組國民政府は爾來着々その政府機構の整備を圖ると共に政策實施に至る基礎的準備を急いで居たが四月八日から十八日に至る汪兆銘主席代理の北京、蘇州、廣東、漢口各地巡訪を以つて其の準備も一應完了し愈々汪兆銘氏は南京に落ちつき外には對日和平確立、内には近代的國家への完成に向つて着々内外政策を實施しようとしてゐる、而して近代の國家、政府にとつてその基礎が國家財政政策の成否に懸つてゐる如く新中央政府の今後の發展もその財政政策の成功に俟たねばならぬ事は明らかであらう、殊に財政政策如何は直接民衆に關聯する所が多大であるだけに新政府の財政政策が成功に向へば其れは百の宣傳に勝る有力な和平運動となつて、新政府が目指す重慶政權下民衆の吸收に有力な武器となる事は疑ひない所である

新中央政府の財政政策に於ては去る二十一日佐部に於て逸早く發表され、新政府は政府綱領より左の八項の實施方針が發表せられた

一、金融の安定 現在の各種通貨は極めて漸進的に改革統一と金融安定を期す

二、國債の信用維持 舊政府の外債は一應承認し内債は全面的和平復興後適當措置を講ず

三、國民の整理

四、苛捐雜稅の撤廢

五、資源の活用

六、貿易調整

七、民衆生活の調節

八、農村資金貸付

財政部では斯く大に屬る部務會議を開催してこの方針に從つて着々政策實施の歩を進めつつあり、早くも他の諸部に比して最も活潑な活動振りを示してゐる

財政實施方針第二項に示された通貨統一問題に就ては新統一通貨發行の基礎たる可き中央銀行の設立が急がせられ、四月十二日附國民政府命令を以て中央銀行籌備委員會章程が公布せられ次で十六日の行政院會議で左の委員として周佛海(主任)、錢大櫆、陳君慧、[illegible]の十氏が任命を見たのであつた、現在流通せる通貨としては北支の聯銀券、中支の軍票、華興券の外に北中南支に亙る舊來からの法幣が占據地區内に流通して居る、此等の通貨を新通貨を以つて統一する場合、價値基準を設定され新舊通貨との關係が生ずる事は如何に調整して行くかは同委員會に課せられた重要な問題で、民衆の損失を極少にし且つ經濟界の混亂を招かざる樣に統一する事に一に同委員會の準備如何に懸つてゐるといひよう、併し一面此れの新政府の使命でもあり、從つて法幣經濟から民衆を救ふ事は新中央銀行の設立も可久的速かに行はれねばならない運命に在るのである、同委員會章程第五條はまた委員會の職務として『中央銀行の資金吸收』を擧げてゐる

諸威の戰況

レーロスの軍事的意義

【ストックホルム二十五日發同盟】二十五日ストックホルムに達したノルウエー戰況報道はドイツ軍機械化部隊がノルウエー中部の要路オステルダール溪谷に沿ひ東南部ノルウエー戰局の運命を握る要衝レーロスに向ひ猛進中なる旨左の如く報じてゐる

ドイツ軍機械化部隊はスウエーデン國境に近く北トロンドハイム附近より南に走るオステルダール溪谷に沿ひ猛進中で二十五日中に同溪上流の要衝レーロスに達するものと思はれるが、右は

一、トロンドハイム南部に孤立した友軍と合流し

二、聯合軍のノルウエー南部並にスウエーデン中部との全連絡を遮斷する作戰に依るものと解される

從つて若し大西洋岸よりドルダール溪谷に沿ひ進擊中の聯合軍が迅速にドルダール溪谷とオステルダール溪谷との合流點に急進出ドイツ軍に對する側面攻擊に間に合はねばドイツ軍は容易にレーロスに達し、聯合軍の集結してゐるグドブランヅダル溪谷を西方から攻擊、溪谷東方のドイツ軍に呼應して同地の聯合軍を兩面より挾擊することとならう、而してレーロスの確保こそ

一、ドイツ軍をしてスカゲラック海峽よりストール湖間の東南部ノルウエーに於けるスエーデン國境に至る凡ゆる道路を支配せしめ

一、又ドイツ軍をして西方の聯合軍に對してその優先を制して[illegible]線的に聯軍を失なはしむべく集結するの要件を具せしめることとなる譯である

因に去る二十四日ストール湖周邊を進擊したドイツ軍は九十粁の地點に達し、途中の抵抗を擊破しつつ更にレーロス南方四十五粁の村落チンセツトに到着した、右の外各戰線の狀況を綜合すれば左の通り

一、ドイツ軍はトロンドハイム北方のスタインクイエールの英聯合軍に對し勝利を博したが更に北方のナムソスに向けて進出するのを止めて同地に於て目下陣容强化に努めつつある

一、これに對して北諾威地方に於て動員準備を完了したノルウエー軍六個師團は今やナルヴイク市外の高地に於てドイツ軍一個附近の聯合軍に合すべく南下せんとしてゐる

一、地方カナダ遠征軍並にフランス軍よりなる聯合軍はナルヴイク大隊を攻擊、その敗殘兵を捕虜とした後ナルヴイク防衛のドイツ軍二千を包圍攻擊中である

一、又聯合軍の一部隊はナルヴイクよりスエーデン國境に至る山岳地帶を橫斷中でドイツ軍の退路を遮斷すべく企圖してゐる

伊國また動員

【ニューヨーク二十九日發同盟】イタリーの參戰機運濃化が傳へられて居る折柄二十九日のUPローマ電はイタリーの新動員を左の如く報じて居る

イタリー政府は今回更に五クラスの壯丁の追加召集を行ふ事になり先づ今週末一七、一六年度兵を召集他のクラス壯丁も近々の中に召集される事になる模樣である

民主黨指名候補 ハル長官が有力

ルーズ大統領出馬斷念の際

【ワシントン三十日發同盟】今秋の大統領選擧に於いてルーズベルト大統領が第三期出馬を斷念した場合の民主黨の指名候補者に就いては種々憶測が行はれてゐるが二十九日U・P記者がハル國務長官の親友某より得たる情報に依ればハル長官は民主黨指名候補として最も可能性ありハル長官も自ら進んで立候補はしないとの建前を取つてゐるものの民主黨の指名を受ければ喜んで之を受諾する意向であると云はれる、一般消息通もルーズベルト大統領が出馬しない場合ハル長官を民主黨指名候補者の最も有力者と見、ルーズベルト大統領が是認しさへすればハル長官は民主黨内政派の應援支持を得るだらうと觀測してゐる、尚ハル長官が出馬する場合にはファレイ郵政長官が副大統領候補の指名を得るものと觀られてゐる

ユーゴーと獨逸は政治的にも結合か

【ベルリン二十九日發本社特電】バルカンの風雲急なる折柄バルカン各中立國の去就態度は特に交戰國方面から深甚なる關心を持つて見られ周到なる外交戰の展開を見てゐるがベルグラード來電に依れば當地のヴレーム紙は次の樣な論說を掲載し注目されてゐる、即ちユーゴスラヴイア、ドイツ間に最近活潑なる物資交換が行はれ相互の利益になつてゐる事を强調

之等ユーゴ、獨間の關係はベルグラードの政治的動行の重要なる原理の一つであつて今の處は單に經濟的關係に留つてゐるが敷衍すれば相互間の不侵略を信念とする事にその根柢を置く政治的關係に相關するものに必然的に轉化して行くであらう

としてゐる、同半官紙もこの事に觸れユーゴ、獨間の關係を强歡し最後にイタリー及び近傍諸國との密接なる親交關係を希望してゐる

日本石炭會社 六月一日開業

【東京三十日發同盟】第七十五議會を通過した石炭配給統制法に依る日本石炭株式會社は七月一日設立の豫定を一ヶ月早め六月一日より開業することとなつた、尚同會社の初代社長には石炭工業聯合會會長松本健次郎氏が就任することに内定した

英召集壯丁數 百八十五萬

【ロンドン二十八日發同盟】英國政府は二十七日本年四月七日より同二十七日まで滿二十歲に達した靑年及び一九三九年中に二十六歲に達した靑年三十一萬三千名の徵兵登錄を完了した、この結果徵兵令により召集された英國壯丁數は百八十五萬の多きに達した

戰局北歐に擴がる (下)

芦田均

四月十五日頃迄にドイツ軍隊が集中された場所は、オスロ附近即ちノルウエー南端の平野地帶であつて、それ以北のベルゲン港、トロントハイム、ナルヴイク港は孤立してゐる、即ちオスロ附近の外はドイツ兵力が僅少であることを物語つて居るが、海上輸送が困難だとすると、今後の戰局は中々進捗しないが注目されてゐるノールウエー南部にどれ位の頭數が上陸したかは不明であるが大凡そ三四萬の程度だらうと云はれる、これ丈けの軍隊の補給にしても、丁抹とノールウエーとの間に在るスカーゲラック海峽を渡つて、英國海軍の眼を掠めつつ物を送ることは危險な仕事である、飛行機で物資を送る程度では永續きがしない

そこで英國がノールウエーに援軍を送ることになれば、ドイツとしては遠征軍を補給する爲めに勢ひ瑞典に兵を入れて、此國を通過してノールウエーに入る外はない

瑞典の陸海軍[illegible]ないにしても、スカンヂナヴイア三國を敵に廻すとなれば、ドイツの犧牲は相當に大きいことを覺悟しなければならぬ、だが、現在のところ、ドイツとしてはノールウエー遠征を中途半端に打捨てて置く譯に行かないから、遲からず、瑞典を突破して相當兵力を北歐に派遣するのではあるまいか

最後に第三國の觀るところは、近くドイツが和蘭に進出する計畫をもつてゐて、これをカムフラーヂュする爲めに先以て北歐に出たのであらうと云ふ說である、それにしては犧牲が少々大き過ぎると考へられるが、或は左樣な冒險も有り得ると思ふ

それにしても、ドイツが積極的に大規模作戰を行ふとすれば、殘る困難な問題は重油とガソリンの補給である、開戰の前年、即ち昭和十三年にドイツは海外から四百九十萬噸の鑛油を輸入した、その年にドイツ國内で產出された鑛油は百七十萬噸と註されてゐる、そこで平時の鑛油需要は優に六百萬噸以內と見て、戰時にはどうしても年に千二百萬噸から二千萬噸の供給を確保しなければならぬ、それが出來るかどうかが問題になる譯である

現在ドイツが輸入しうる油は主としてルーマニアとソ聯邦のものである、ルーマニアには年產七百万噸の石油があり、ソ聯は約三千萬噸の鑛油を產出する

然し吾人の關心は寧ろ輸送能力に存る、ルーマニアから陸路一本の鐵道と、ダニューヴの水運とを利用するのであるが、昨年の十二月から本年二月迄の實績によると、月額三萬噸を越えない、四月以後十一月迄はダニューヴを利用しうるけれども、それにしても年額七八萬噸以上を運搬することは至難であるだらう

ソ聯は年に一二三百萬噸の石油を輸出する能力はあるかも知れないが、これも赤塔鐵道一本を頼にする狀態では高は知れてゐる、さうなると油の關係がドイツ今後の戰局を左右することになるのは明白である

夫れ故にこそ、開戰以來ルーマニアの去就が注目せられ、ソ聯とドイツが何時ルーマニアに侵入するかが世界の興味を惹く譯である

ノールウエーは可なり多數の油槽船を所持してゐて、英米に亞ぐ油槽船國である、昭和十二年六月の調査によれば、隻數に於て二百五十隻、噸數百八十五萬噸に上る、恰も我國の九倍に相當したのである、ノールウエーは海運國として日本に次ぎ、ドイツの上位に立つた、これをドイツが利用せずして却つて英佛の懷に追込んだことは果して有利であるかどうか

最後に北歐進出の結果がアメリカをして次第に參戰の氣分にならせはしないかといふ點である、今年十一月の大統領選擧まではアメリカ人は外を顧る暇はないけれども、選擧が終れば、國民の關心が歐洲問題に集中されること必定である、アメリカ人は丁抹、瑞典等に對して特殊の親愛の情を抱いてゐる、四月十三日のルーズベルトの聲明にもある通り「丁抹、諾威兩國は、國內的並に國際的諸活動に於て最高水準を示して居り數十年に亙つて世界各國の尊敬を博して來た」と稱へてゐるのであるから、それが全體主義國の武力で押へつけられたとなると、道德的見地に於けるアメリカ人の感情を刺戟すること、一方ならざるものあることは想像に難くない、かくして歐洲戰局は必然的に擴大の方向にあることだけは掩ふべからざる事實であると思ふ

北歐戰線【ロンドン發】㊤デンマーク首都コペンハーゲンに無血上陸する獨逸軍（四月十三日）㊦英空軍爆擊機獨軍の占據せるノールウエーベルゲン飛行場を空襲（英機上撮影四月十一日）

電話增設御通知
新設電話三番（臺產）
一右電話新設致候間御通知申上候
臺灣產業株式會社

●商業登記公告 [illegible]
臺北地方法院基隆出張所

解雇廣告
長渡昇
右者都合に依り解雇致候[illegible]
昭和十五年四月二十五日
松竹直營 タイゲキ

當座小切手紛失廣告
[illegible]
臺灣商工銀行 大稻埕支店

第壹回決算報告 自昭和十四年[illegible] 至昭和十五年三月三十一日
[illegible]

第二十二期決算報告 自昭和十四年十月一日 至同十五年三月三十一日
[illegible]
昭和十五年四月二十八日
臺北市[illegible]
臺北合同運送株式會社

[illegible]
右之通り候也
臺北市壽町五丁目五番地
臺北中央市場株式會社

ダンダンは風の妙藥
發賣元 臺北 信生堂藥舖
東京市小石川區音羽町大通 大木合名會社
代理店 大阪市東區淡路町二丁目 同支店
◇各藥店にて販賣す◇

第三期決算公告 昭和十五年三月三十一日現在
[illegible]
臺灣コークス株式會社

第六十一回決算報告 昭和十五年三月三十一日現在
[illegible]
右之通り候也
臺灣茶業株式會社

[illegible]
右之通り候也 昭和十五年四月二十七日
明治製糖株式會社

防衛團に竹腰の國防服

給貸費生募集
本財團給貸費生募集ニ付希望者ハ左記事項承知ノ上本財團給貸費規程ニ依リ學資補給願書ヲ本財團理事長宛提出スベシ
[illegible]
昭和十五年五月一日
臺灣總督府內務局內
財團法人 臺灣育英財團

本場小倉縮 豐富荷揃
夏の訪問服陳列會
紹錦紗ジヨーゼット陳列會
單衣帶陳列會
奉仕品
純綿仕立上り浴衣
婦人服大特價品
浴衣帶特價品
仕立夏布團純綿裏付
豐富荷揃
ミシン眼板のいらぬ
八千代式洗湯のし張器 大特價九圓七十錢
自の魂 試驗用無料一週間貸付を（三二〇〇より）
貸衣裳部特設
臺北市榮町
藤井呉服店
つばりの妙藥あり

新起町二丁目（西門市場踏切前）電話七六六番
石井小兒科醫院
（病室ノ設備アリ）醫學博士 石井龍男

齒科
榮町三丁目[illegible]（派出所前）
青木齒科醫院
電話六七九五番

夏の着尺と織帶の特選展
五月一日より五日まで
染着尺。夏御召
小倉縮。本筑單帶
西陣單帶
菊元
電話代表七三三三番

原料香水
オリヂナル香水
普通香水に比し、三十倍の濃度を有す
本品は世界の名香三十八種の藝術的調合にして一滴一週間を保つ、原料そのままの香水です
香料大拂底にも拘はらず品質に絕對の責任を有す
趣味の薫り ローズ・バイオレット リリー・ヂャスミン ヘリオトロープ
本舖 東京日本橋水天宮前 株式會社安藤井筒堂

口中殺菌劑
カオール
衛生口錠
口より入る病を防ぎ精神を爽快にする！
飲食の後
外出の時
人込に居る時
疲勞、倦怠の時
等には必ずカオール二、三粒をお含み下さい
本劑は口より侵入する諸種の病菌を驅逐し、胃腸を健全に、疲勞を速に恢復、精神を爽快にします。
定價と容量
[illegible]
本舖 東京市日本橋區水天宮前 株式會社安藤井筒堂藥品部

一年生甘蔗と糖試

F一二三號は理想に近い

糖業地巡り（十一）

新東亞の建設、日滿支經濟ブロツクの體制からみると臺灣糖業の使命は益々重大性を加へて來たわけであり、而も時下の食糧問題[illegible]

米の増産 [illegible]らは[illegible]ら米の爲め砂糖が犠牲になるのも止むを得ぬ、と云つたやうな壓迫に[illegible]かれてゐるやうである、そこで米と砂糖との經濟比較論が各方面で行はれ[illegible]のであるが、[illegible]

萬甲から[illegible]る五十萬石分の代[illegible]一千萬圓となるに[illegible]へ移出する[illegible]ら[illegible]砂糖三百六十萬擔、一擔冊[illegible]圓（現在は四十圓以上）としても實に一億八百萬圓であり正に一對十の比率となる、又酒造米を節約する爲めに五十萬石分の酒を[illegible]酒で賄ふとして之に要するアルコールを甘蔗から[illegible]とせば[illegible]三千甲の[illegible]で足り米田一萬甲を使ふよりも遙かに[illegible]で、その比率は正に一對七であるといふ見方

米と砂糖 との比較にもあるのである、之は更に角つき内地の有識者中[illegible]を抱く向があり現に去る三月來臺した某有力者は米を作れば一甲で年に三十石二年に六十石とれ甘蔗は一年半以上二年もかかつて甲當り十二萬斤よりとれないのだから土地の利用價値から云つて甘蔗は必らずしも有利でないと云つたやうな意見を述べたに對し某社の重役は甘蔗は畑の見地なら一年半かかるが上十一、二萬斤とれるのであるが

水田なら一年で甲當り[illegible]萬斤は[illegible]にとり得るのである、米の二年分と甘蔗の一年分との比較は當を得ぬと說明し、某有力者もそうであつたかと始めて[illegible]が解けたといふことである、土地の利用に重點を置いて檢討するならば[illegible]の小園[illegible]も指摘してゐるやうに一年以内で甘蔗を收穫することが理想である、世界の[illegible]一年以内で砂糖をとり得るところは甜菜[illegible]地と甘蔗[illegible]では米國

ルイヂア ナ州である[illegible]中にもルイヂアナ州は[illegible]ところであるからこれ以前に甘蔗を刈取らねばならない、刈取が早いだけに單位收量も少く一甲當り換算九萬斤程度である、[illegible]はルイヂアナよりも光と熱の惠が多いので一年でも甲當り十萬斤以上十一、二萬斤とれるのであるが

[illegible]甘蔗の[illegible]が出來ない[illegible]て何うしても早植をやらねばならない、そこで甘蔗一作に土地を一年半以上使はねばならぬところが[illegible]相當あるのである、併し臺南の[illegible]試驗所では既に甘蔗の[illegible]期間を必要とし、一年で收穫出來る早生種の育成試驗に努力を傾注した結果、理想に近いF一二三號を得た、これは特に

季節風の 強い中南部の[illegible]地帶に好適し、季節風の吹荒む十一月までに成熟して製糖開始早々歩留高き特色を持つて居り明[illegible]に試驗圃を設けて試作した結果は[illegible]良好で[illegible]に遭つても折損少く本年は既に相當[illegible]されるに至つたやうである右に付岡[illegible]試驗所長は次の如く語つた

[illegible]F一二三號は昭和十三年に[illegible]試驗所から[illegible]會社へ配付した新品種でF一〇八號からみると[illegible]の[illegible]、[illegible]は[illegible]の大きさである、[illegible]く[illegible]であるから[illegible]も早熟である。[illegible]に[illegible]と[illegible]してそれが吹出するやうに[illegible]ある、歩留は同じく早熟種のF一〇八と同程度であり、十五、六年度は[illegible]第二位となつてゐる、今後は此の三品種が主となり[illegible]F一二三號はまだ一千甲内外にしか過ぎないが今後相當[illegible]される見込である、一年生の甘蔗を作

早生種の F一二三號[illegible]九年に[illegible]出された[illegible]も昭和七年三月[illegible]一年から[illegible]品種が[illegible]され[illegible]各方面に[illegible]試の努力が[illegible]るに至つたもので[illegible]に[illegible]の[illegible]を[illegible]使命の[illegible]に[illegible]ればならぬ（杉野特派員）

[illegible]ることは米の増産にも貢獻し得ると共に[illegible]の生産を低下しないことにもなるので、氣象と[illegible]の[illegible]からみると[illegible]も、[illegible]といふ[illegible]を[illegible]の[illegible]的な[illegible]しないと考へる

多大の成果を收めた

内外地物價懇談會

第二回内外地物價懇談會は四月五日東京に於て又七大府縣物價懇談會は同月十九、廿日の兩日名古屋で開催され[illegible]内外地物價懇談會の[illegible]果[illegible]とに[illegible]の[illegible]を[illegible]したが名古屋に於ける[illegible]を[illegible]した[illegible]の[illegible]、[illegible]、[illegible]、[illegible]の[illegible]に[illegible]し、全國の七[illegible]、大阪、兵庫、[illegible]の各[illegible]を[illegible]局長[illegible]の[illegible]

後の物價政策上大なる成果を收めた、又右兩會議の中心問題となつたものは

（一）物價對策機構　これは内外地を通じた一貫機構の確立方が外地側から強く要望された

（二）外地必需物資の供給確保　[illegible]外地の[illegible]に[illegible]外地側の[illegible]が[illegible]された

（三）低物價の目標　生産力擴充計畫と國民生活の安定を調和すべき適正價格の決定に就て論議された

（四）九・一八價格　[illegible]の[illegible]た[illegible]由として[illegible]た點と（一）[illegible]入物資の價格を[illegible]した點が擧げられた

[illegible]がきまり、それが未だに尚[illegible]「足らざるを憂へず等しからざるを憂ふ」と云ふこともなくなるし、價格の點から、これをみるならば[illegible]の大源が[illegible]されるので[illegible]になり、内外地間の[illegible]が[illegible]して[illegible]つて[illegible]たものは[illegible]らねばならぬと云ふことがな[illegible]たる[illegible]に於ける[illegible]は[illegible]ものと思ふ[illegible]を[illegible]とりつつある今日、ある種の生活必需物資は[illegible]と較べて何等遜色なし[illegible]るのであるが、生活必需物資の[illegible]に戻り[illegible]に云つた[illegible]を[illegible]する[illegible]統制を强化せんとする中央にて[illegible]の[illegible]ありや否やに就き未だ知らず（[illegible]のみにて[illegible]）且つ[illegible]的

に關する困難性を有するものなれば、いつの日に實現するか測り知り難い點である

一、低物價の目標

物價低下の目標をどこに置くべきやの物價對策の根幹はこれまで三度の變動を來してゐる

1、最初は事變前の物價への引下げを目標としてゐたが事變の長期に互ることと近代戰の消耗戰なることの性格に鑑み約一ヶ年半にしてこれを放棄した

2、國際物價水準への一致に努力し來つたのであつたが、これも第二次歐洲大戰の[illegible]の目標は[illegible]を得なくなりここに於て

3、生産力擴充と國民生活の安定を阻害せざることを限度とする戰時適正價格を目標とすることとなつたのである。[illegible]これを或る程度の物價引上要の如く[illegible]してゐる向もある樣であるが、これは非常な誤りであつて低物價政策たることには何等の改變はない、特に物が不足

すれば物價を高くすることが要諦であるかの如く云はれてゐるが今日の如く生産力をフルに働かしてゐる時の物價高は生産力の刺戟にはならない、即ち[illegible]に於ては生産が増さずに物價高のみが殘るだけである、ただ生産費を[illegible]ざる[illegible]の必要なことは勿論である、物價が不平均である[illegible]が他の物に較べて安すぎる[illegible]、[illegible]その物の[illegible]が要求されるときは他の[illegible]の調和のとれる所まで引上げてやると云ふことはあり得るそれは物價引上

[illegible]

黒澤事務官談

日[illegible]の[illegible]は昭和[illegible]會議を[illegible]つて二十九日大和丸で[illegible]の途に就いた[illegible]の所感を次の如く語つた

今度四年振りに來臺し[illegible]を主因とする[illegible]の[illegible]を[illegible]し[illegible]今後の[illegible]に[illegible]ても[illegible]ならぬものであるを知り私は各[illegible]

[illegible]

竹頭崎から

良質石油を噴出

之で南部油田も有望

[illegible]に於ては時局下皿の一[illegible]に比すべき[illegible]な油田[illegible]に於ては地質、油田[illegible]、[illegible]等の[illegible]を[illegible]し、これが[illegible]を[illegible]てゐるが殊に昭和十三年以降三ヶ年[illegible]には總額[illegible]一百六十萬圓を計上し[illegible]部油田の[illegible]に[illegible]金を交付してゐたが、[illegible]新化郡竹頭崎第四號井で原油の[illegible]を[illegible]みるに至つた、本井は昭和十三年度の[illegible]井で日本石油株式會社が試掘に着手し去る三月十三日[illegible]一千五百米に達したが、その後テストの結果二千メートル附近で[illegible]に成功したもので現に[illegible]中で、油質は出[illegible]油田に比すべき良質のものである、此の地方油田に於て原油を[illegible]するに至つたのは初めてのことであり、これにより南部油田の將來にも多大の期待がかけられるに至つた、なほ又日本[illegible]の竹東油田でも去る二月上旬試掘中の第十六號井から多量のガスが[illegible]出しガソリンプラントの運轉を[illegible]始してゐるし四月十六日天然瓦斯研究所の合成石油[illegible]ブラック[illegible]工場も[illegible]式を擧げ[illegible]に[illegible]手することとなり、斯くして本島油田の開發に更に一段の進展が期待されてゐる

インフレ防波堤

利潤制限の裏面

經濟統制を全面的强化

[illegible]業工業に對する一般利潤制限が突然[illegible]より[illegible]され、それを一般[illegible]以外の一般[illegible]へも[illegible]されることが傳へられたので、[illegible]界に於ては非常な[illegible]を[illegible]し、[illegible]は連て[illegible]出したものもある

[illegible]一[illegible]限といつても、それは[illegible]のものでなく、大[illegible]「[illegible]」の[illegible]からいへば利[illegible]といふものは一[illegible]に止めることが至[illegible]だらう……」と、[illegible]したものであつて、[illegible]つては[illegible]もあり、[illegible]もありそ[illegible]

◇

にして居るのであるから「利益一[illegible]」と一律に[illegible]しようとしてもそんなことは出來ない、それを提唱した[illegible]としてもその點はよく承知して居る、ただ「利益」といふことは何といつても[illegible]であるから、まづ第一にその[illegible]を取り上げたのである[illegible]にやすともすれば、[illegible]インフレ[illegible]とは[illegible]の代表的[illegible]のやうにも見られて居るので、まづその利[illegible]を[illegible]しようといふのである

◇

しかも、[illegible]インフレを[illegible]として、インフレは各方面に[illegible]し、[illegible]化されようとして

る、その間に於て[illegible]の大[illegible]となり、それがまたインフレの[illegible]化さへ[illegible]しようとして居る、まづ[illegible]工業の利益を[illegible]し[illegible]いてそれを[illegible]に及ぼさうとする[illegible]も[illegible]にあるが併し利益制限のみを取上げても、その目的を[illegible]することは出來ない、それに[illegible]して、[illegible]全般に亙り、有機的に統一的に、綜合的に[illegible]を强化して行かなければならない、さうすれば必然的に利益一[illegible]といふ[illegible]「合理的」となり、[illegible]となりその間の矛盾[illegible]化し、自然[illegible]に[illegible]にそ

れが實現さるることとなるかも知れない

◇

インフレの惡化は何人もこれを[illegible]ばない、すぐる日の[illegible]の[illegible]等とインフレ防止に[illegible]されて居り、どの[illegible]もどの代[illegible]もそれを口にしないものはなかつたくらゐで、それは[illegible]の[illegible]ともいひ得るかも知れない「インフレになつて、浮いたへの[illegible]に酔ひたい…」といふ人は知らぬこと、インフレ惡化を防止し、[illegible]界の[illegible]を[illegible]むものは、今度の[illegible]の[illegible]を[illegible]しないわけには行かないだらう、[illegible]の文句ぢやないが「はじめ人が酒を飲み、中頃酒が酒をのみ、おはりに酒が人をのむ」のでインフレの[illegible]はいつでも[illegible]して行く、これを[illegible]しようとするには[illegible]に統一[illegible]を强化し

て行かなければならない、それには利益の制限は一つの方法である

◇

現在は[illegible]もなく非常時[illegible]的[illegible]に[illegible]三年、[illegible]つか[illegible]けるかの[illegible]的の[illegible]である、[illegible]下の今日に於ては、[illegible]にいへば「利益」などの[illegible]ではないかも知れない、[illegible]が完全に[illegible]行われ、一[illegible]に行つてこれに[illegible]してゐる人達の生活にさへ[illegible]ないならば、[illegible]本家は「利益」を中止しても生[illegible]究を[illegible]り、[illegible]の目的を[illegible]行しかも今後[illegible]なく[illegible]して行く國[illegible]の[illegible]に[illegible]し、國家の[illegible]を[illegible]ねばならない、自[illegible]を[illegible]て、自己を[illegible]て一[illegible]國家に[illegible]公するくらゐの[illegible]が[illegible]家にも資本家にもなければならない、さうなれば「利益一[illegible]」も自ら[illegible]せざるわけで、[illegible]を[illegible]する[illegible]こそどうかして居る

水田から畑へ

蔗作轉換は困難

來期の早期操業も考へ物

[illegible]に於て新東亞ブロツクに[illegible]する[illegible]者の[illegible]使命を[illegible]して特に[illegible]を[illegible]したのであつた、今[illegible]出しそれが[illegible]た[illegible]に[illegible]地に[illegible]に[illegible]出しようとする[illegible]を[illegible]は[illegible]の[illegible]たが、來期の[illegible]に於ては[illegible]の[illegible]は相當に[illegible]を[illegible]さねばならぬものがあり、更に十六、七年期の[illegible]をみるに水田より一萬甲の[illegible]地に於ける甘蔗、甘藷、ギャツサバ其他の[illegible]作物[illegible]等の[illegible]から[illegible]して水田から畑への[illegible]とは間に合はない、それに[illegible]りとして山林を[illegible]にしてもオイソレとは間に合はない、それに[illegible]の[illegible]とか、[illegible]も十分に[illegible]と云つたやうに[illegible]となり[illegible]は[illegible]の[illegible]であり、[illegible]萬甲[illegible]でそれだけ[illegible]、その[illegible]は[illegible]來年にならで[illegible]の大[illegible]が[illegible]を[illegible]するやうだと國民の[illegible]になるから[illegible]し[illegible]を避けるやう[illegible]目に[illegible]を[illegible]して[illegible]く必要があり特に[illegible]者の[illegible]一番を[illegible]まなければならぬ、本年は少い[illegible]の中から[illegible]と支那[illegible]に北支へ

一九・一八價格

[illegible]は[illegible]ない[illegible]上[illegible]の[illegible]に[illegible]されて價格[illegible]の[illegible]果を[illegible]者もあるが[illegible]の[illegible]は[illegible]的のものであり物價[illegible]上[illegible]的のものでもあり[illegible]、心理的に大なる效果のあつたことは[illegible]ない、ただ[illegible]の[illegible]、期待してゐた[illegible]十分[illegible]を[illegible]めかつたことも事實であり、これには種々の原因もあらうが效果[illegible]の理由の一として[illegible]の[illegible]から生鮮食料品を除外し又[illegible]目にみえて[illegible]した事である[illegible]つて内外地を[illegible]的にこれが[illegible]は種々の[illegible]に[illegible]てゐた[illegible]に此の問題の解決に[illegible]るまい、[illegible]輸入物資[illegible]等を原材料とする物資の價格等に就ても[illegible]を[illegible]へ[illegible]上りは[illegible]に認めない方針で進むことに[illegible]てゐる、内容に就ては[illegible]としてゐる[illegible]が種々[illegible]を研究してゐる[illegible]から[illegible]の[illegible]が[illegible]

[illegible]として大いに[illegible]すべ

一、價格の公定

[illegible]の[illegible]は内地[illegible]が弱い[illegible]ことは[illegible]に云つた[illegible]の理由で[illegible]ない限り今後は[illegible]は小[illegible]に止めたいと思ふ

[illegible]つて移入可能性のある物資に就ては内地に於て公定價格の決定をみた場合、[illegible]に於ても直ちにこれに準據して價格の公定をみるべき[illegible]、配給、消費、統制[illegible]民生活を安定に導く[illegible]いと云ふ[illegible]一部を[illegible]し[illegible]に於ける[illegible]は[illegible]物資の[illegible]に付ては[illegible]が[illegible]の[illegible]るものが[illegible]全[illegible]的に見て[illegible]とが[illegible]が如くことは[illegible]を一方的に[illegible]たものがあり、公定價格[illegible]に對しても生産地と消費地[illegible]に[illegible]は[illegible]のであつたが[illegible]の[illegible]

[illegible]の[illegible]は[illegible]と[illegible]とが[illegible]されることになり[illegible]

米穀代行會社

定期總會

米穀[illegible]に依つて昨年十一月一日以來休業狀態にある臺灣米穀代行株式會社では[illegible]で三十日午後七時より[illegible]に於て第二十一回定期總會を開催（株主三十六名出席）[illegible]あつて[illegible]より[illegible]の件を[illegible]に[illegible]承認し[illegible]、[illegible]件を[illegible]し[illegible]の[illegible]については[illegible]決定を[illegible]了した、[illegible]今後の[illegible]は大いに注目されてゐたが、[illegible]としての[illegible]株式會社[illegible]を[illegible]として[illegible]一致を以つて決定した

臺電の八堵變電所

一次送電幹線と共に完成

[illegible]臺電[illegible]に於て八堵變電所は[illegible]中の[illegible]を[illegible]去る四月十七日より[illegible]使用を[illegible]した[illegible]一次送電幹線の[illegible]工事は[illegible]年有半を要した[illegible]所限外[illegible]

島内銀行尻

貸出增、預金減目立つ

臺灣[illegible]三月末現在の島内[illegible]行預金總高合計三億六千四百六十八[illegible]で、前年同月に比しては五千九百五十九萬二千圓の増である、之を前月末に比べてみると實に一千三百九十五萬八千圓の減少を見せてゐる、この預金減の現象は二月頃から現はれて來てをり、色々說明されてゐるが別に恐慌的のものでもなく現金[illegible]の[illegible]によるところ多く、既に四月に入つては緩和されて來てゐる、次に貸出金總高について見ると三月末現在三億七千六百三十六萬五千円で前年同月に比し五千八百二十一萬七千円の増、前月に比しても一千四百七十四萬七千円の増加で既に四月に入つては緩和されて來てゐる

	預金	貸出
昭和十五年三月末	[illegible]	[illegible]
前月末	[illegible]	[illegible]
前年同月末	[illegible]	[illegible]
十二年六月末（事變直前）	[illegible]	[illegible]
前年同月比較增加率（△印減）	[illegible]	[illegible]
十二年六月末比增加率	[illegible]	[illegible]

報國債券は

困る程の前人氣

第二回は六月に出る見込

來る十三日から全國一齊に賣出される[illegible]報國債券はあはよくば「千円で一萬圓」を……なら[illegible]くても元金は[illegible]るといふ[illegible]で大變な人氣を呼び、[illegible]申込が殺到してゐるといふ、右に付[illegible]北支店長は次の如く語つた

一萬圓の[illegible]金[illegible]人氣を[illegible]つて[illegible]約の申込が殺到し[illegible]に困る[illegible]、第一回の賣出しは二千五百萬圓で[illegible]特に[illegible]の[illegible]は[illegible]に少ないので[illegible]プレミアムが云々されてゐるさうだが

困つたことだ、この[illegible]引續き六月にはボーナスを目當てに[illegible]債券と合せて六、七千萬圓の大[illegible]行が[illegible]定されてゐることを[illegible]して[illegible]く、[illegible]國債券への人氣が今後[illegible]來の貯蓄債券の消化を[illegible]かの[illegible]も行はれる[illegible]はその[illegible]目的と共に[illegible]ことの[illegible]もある[illegible]で、又今[illegible]に於て[illegible]券の[illegible]けられ[illegible]られたので[illegible]の[illegible]にも今後新たる[illegible]がそれでゆける[illegible]だと思ふ

内外商況（三十日）

大米　[illegible]

[illegible]

株式

新甫待郵

船獨歩高

兜町前場況　【東京三十日[illegible]】[illegible]

兜町後場況　【東京三十日[illegible]】[illegible]

東京短期後場

[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

財界株界

【東京三十日[illegible]】[illegible]

東京市中コール

[illegible]

日銀帳尻（單位千圓）【三十日本社特電】

[illegible]

蓬萊鑛業
日本鑛業
推奬株
[illegible]商店

體力の消耗を補ふ・・・

活性の榮養です

高い熱が續いたり慢性の病氣で、齒が浮いたり、齒齦から血が滲んだり、口や唇が炎れる、力脱けがして衰弱が激しいといふやうなことが起つたら——それは生體がビタミンCに飢へてゐる現はれです。

危險信號

ビタミンCは新鮮な野菜やみづみづしい果物に含まれて居る榮養素で、もしCの補給が不足すると健康人でも皮膚や粘膜の毛細血管が弛んでわずかの刺戟や摩擦で出血したり、身體の器官に故障を起し、また病菌に對する抵抗力が弱つて健康を害ひそれを惡化する原因になり易いものです。齒齦が浮いたり血が滲む…等といふのはCが充分でないといふ一つの危險信號です。

出血し易い

このCはわれ〳〵が溌剌たる健康生活を續けて行く上に毎日補給しなければならぬ活きた榮養素です。殊に高い熱が續いたり、永く病床に横たはる方は人一倍多量に必要です。もしそれを充分に與へないと、顏色が蒼白くなつて、食慾がなくなり力脱けして衰弱し易く、特に胃や腸や氣管支・肺などに痼疾を持つ場合には毛細血管が壞はれて惡るい影響を齎らすことにもなります

——Cを補給するには新鮮な果物の絞り汁などもよいのですがその中には胃腸を害ひ易い夾雜物を多く含むため、今日では注射に内服にビタミンC劑が用ひられるやうになりました

世界的特許

アスコルチンはライヒシュタイン氏の世界的特許により製造したCの結晶を粉末及び錠劑としたもので粉末一瓦中にはC結晶四十毛（錠劑一個は十毛）を含有する强力品で各地の病醫院に於いて旺んに用ひられます。

Vitamin C
ASCOLTIN

ビタミンC劑

アスコルチン

末及錠

武田長兵衛商店
田邊元三郎商店
田邊五兵衛商店
小西新兵衛商店

牡丹崩れず (67)

（其三）

竹田敏彦作　岩田専太郎畫

二人の姪（六）

「[illegible]、無駄にしてゐる……」

俊子は、何もなく讀み終つた石黒の手紙を、もとの封筒に收めると、[illegible]でも見るやうに、暫らくは燒き付きさうな[illegible]の眼で眺めてゐたが、

「……」

ひくつと唇を痙攣させ、何か激しい感情を洩らして、封筒の兩端を、きゆつとつまんだ。彼女は夢中で、手紙を破らうとしたのだつた。が、瞬間、我に返つてみると、それは兄の直彦に對しても、あまりに惡しい動作であるのに氣がついて、そのまゝ卓の上へ手紙を返した。しかし手紙は、いつまでも氣味わるく、俊子の眼に、俊子の觀念にちらついて、折角馬子の純潔の[illegible]に割り込んできた自分の紙を、冷たい手で汚さに捨てられるやうな、屈辱をさへもそそるのだつた。

「それにしても、兄さんは、何んなつもりで私に、こんな手紙を見せるのだらう」

俊子は、さうきも、英二のことで「ほんとにその人は、馬子を愛してゐるのか。間違ひないかね」と、直彦に、強く念を押されたことを思ひ出すと、馬子のために、可愛い馬子が、我慢のならない恥を受けたやうで、彼女の自尊心は滅茶滅茶に踏み躙られるのだつた。

「いつそ、[illegible]へ飛びこんで、その石黒といふ男に會つて、面皮をむいてやらうかしら」

俊子の胸は息苦しくなるほど、激しい憎惡に燃えさかつてゐた。しかし、さうした俊子の[illegible]

[illegible]にさして、深い[illegible]に苦しんでゐたのは、兄の直彦だつた。

彼は、今石黒の卓に向ひ合つて石黒の熱心な要求と意見に、しどろもどろに返事を濁らせてゐるのだつた。

「ですから私は手紙の[illegible]を得ずる為に、あくまであなたに戸主として、御意見を伺はないでは安心できないのです」

「しかし、今も申上げた通り、馬子の問題に限りまして、多少込み入つた事情もありますので、意見を申述べる譯にはゆかないのです。早く申せば、あの娘達の行動に對しては、戸主家として責任をもちたくないのです」

「それなら此際、尚更ですが、馬子達の結婚は、當然本人の自由意志に任せ、一切異存申立てず、戸[illegible]上の[illegible]にも、戸主として[illegible]を示す、といふ[illegible]な書面を[illegible]いたゞきたいのですが……」

「具體的な意志表示と申しますと」

「一札書いていただきたいんです」

「[illegible]は、隨分無茶を仰有つちや困ります……」

直彦は、[illegible]に[illegible]の色を[illegible]いて、[illegible]

「決して無茶ぢやありません。この[illegible]の將來に對して[illegible]。これは人生の重大事である。[illegible]上の手續ぢやありませんか」

「しかし、私は[illegible]申すやうに、[illegible]不介入、あの子のために、さうした意志表示をすることすら、[illegible]としないのです」

「ですから、その不介入の意志表示を、私はお願ひしてゐるのぢやありませんか……」

[illegible]のない石黒の態度に、直彦はまたしても、返答に窮したが、ふと、思ひ出して、

「しかし、その牧山君といふ人は何故にそこまで馬子を愛してゐるのですか」

直彦は、[illegible]を強めて、一方馬子とも交渉のある英二本人の[illegible]を[illegible]ことにした。實は、直彦がわざ〳〵臺北に出て、この未知の男の面會に應じたのも、何よりその點を明かにしたいからであつた。

時局と國民體力

總務長官　森岡二朗

「非常時乘り切りは健康から」をモツトーに、政府では五月一日から十日間健康増進に關する一大國民運動を實施し、全國民に對し保健衛生に關する眞の理解と自覺を促し、保健生活の實践を要望する事になつたが、健康増進運動實施に當り、森岡長官は左記の如き談話を發表した

我が日本民族は建國以來忠君愛國の至念に燃え、如何なる國難の試練にも堪へ茲に悠久二千六百年國家興隆民族發展の歴史を繰返し[illegible]

今や我が國は東洋永遠の平和建設の聖戰に向ふ所敵なく連戰連勝、實に古今の戰史に比類なき一大戰果を收め、茲に友邦に於ける和平救國運動は燎原の火の如く全支に瀰漫し、我が朝野の熱烈なる支持と相俟つて新支那中央政權は樹立せられ東亞新秩序建設の基礎は着々として其の巨歩を進めつゝあることは、誠に曠古の慶事とも謂ふべく、生を昭代に享け此の慶事に參加し得る國民の無上の光榮とする所であります。

然りと雖も、敗殘政權は未だ抗戰の迷夢より醒めることなく、頑迷の[illegible]に必死の努力を續けつゝある一方、歐洲動亂の擴大は國際政局に複雜なる動きを見せつゝある時、今後此の[illegible]の使命を[illegible]して有終の美果を收めしめんがためには前途幾多の困難あるを覺悟し、愈々一致團結なる[illegible]の下に目前の困難に屈する事なく、所信の目標に邁進するの決意を新にしなければならないと存ずるのであります。斯る重大時局に直面し、眞に不屈不撓の活動を爲さんがためには[illegible]其の[illegible]を深くする所であります。

況んや現在の戰爭は啻に戰線のみの戰爭ではなく、あらゆる國力を總動員し、然も之を最も有效に活用することによつて初めて最後の勝利を得ることが出來るのでありまして、人的資源の育成と物的資源の開發とは實に國運の隆昌、國力强化の根源を爲すものであります。然しながら又一面物的資源の開發も結局は之を國民の活動に俟たざるを得ないことに思ひを致す時、人的資源の育成充實こそは時局を克服する唯一の途であつて、實に長期戰下に於ける最も重要なる根本國策であらねばなりません。

顧みまするに近時我が國民の保健狀態は[illegible]、死亡率殊に乳幼兒死亡率は何れも他の文明國のそれに比し遙に高率なるのみならず、近年に至り更に國民體力が漸次低下の傾向さへありますことは誠に憂慮に堪へない次第であります。

今や我が國は聖戰正に四年、國民は協力一致東亞新秩序建設に邁進しつゝあるの秋、我々國民は彌が上にも體力の増進に留意し體力の向上に努め、あらゆる活動に備へ如何なる時局をも克服し銃後の守りを一層固めると共に人的資源の涵養を圖りて次代に備へ、以て健康報國の赤誠を致し、此の非常時局を乘り切らなければならないと存ずる次第であります。

斯る見地から政府に於ては、五月一日より十日間健康増進に關する一大國民運動を實施し、全國民に對し保健衛生に關する眞の理解と自覺を促し、以て保健生活の實践躬行を要望せんとする次第であるが、國民各位は眞に東亞建設は前途遼遠であり、旺盛なる氣力體力それを要望するものは決して前線のみではなく、それに伴ふ銃後國防の萬全を期するためには、銃後國民全體が體力の向上に努めることを[illegible]、體力の向上に努むる國民の[illegible]なる所以を充分理解し、一致協力健康報國の赤誠を致されんことを要望する次第であります。

一、結核の豫防撲滅

子を守れ、青年を殺すな、之が現下國民のモツトーでありますが、それは即ち子供が明日の國力であり青年は現在の國力であるからであります。然るに我が國に於ては國民病である結核のために、此の青少年者を非常に多く殺して居ります。最近一ケ年間の結核死亡者は十五萬人、患者は實に百五十萬人、これを我が[illegible]に付て見るも死者は毎年八千數百人を數へ、患者は十萬人と推算されて居りますが、其の大部分が現在及將來の國力である青少年者であります。この意味からしまして、我が國に於ける結核の蔓延は國民保健上最大の脅威であり延ひては國力の消長に關する重大事であると謂はなければなりません。しかも戰時事變の影響は國民體力を低下し、延いては結核の蔓延を助長することは、古今の歴史に徴し明かな所でありまして、我が國現下の時局に鑑み、結核豫防の問題は何ものよりも重要なものはないのであります。

畏くも皇后陛下におかせられては、結核蔓延の現狀に御軫念あらせられ、先般有難き令旨を賜ひ、政府に於ては、御趣旨を奉戴し財團法人結核豫防會を設立し、結核豫防事業の擴充を圖ると共に、昨年十一月十四日を期し全官民擧て結核豫防國民運動を展開し、汎く全國民に對し結核豫防生活の實践躬行を促し來たのでありますが、其の運動期間中にもかかはらず今回の健康増進運動實施に當り更に結核豫防の問題を其の第一に取り上げ國民の注意を喚起せんとする所以のものは結核の如き非常時の病氣の豫防に[illegible]しては其の重點が家庭にあるのであつて國民の協力に期待すること大なるものがあるが爲であります。

惟ふに結核豫防上必要な事業は結核療養所の擴充、結核豫防相談所の充實等種々あるのでありますが、其の根本を爲すものは何と謂つても家庭生活の改善であります。即ち近代の所謂文明生活の特色は多人數の居住生活集團生活でありまして、それは結核の感染に最も都合が良いのでありますのみならず生活條件に於ても、榮養の不足、睡眠の不十分、過度の勞働等身體を疲らせ、健康を損じ、結核發病の誘因を多分に持つ等、結核の蔓延には極めて好都合に出來て居るのであります。故に我等は日常生活に於て結核の蔓延に都合のよいものを除き結核の豫防に適するものを助長し之を保健的に改善することが結核豫防に極めて重要であります。

然し日常生活の改善は極めて容易のことであつても、而も之が永續的實行は一般の困難でありますが、要は之を實行しようと謂ふ眞面目な心構へと努力に俟つの外はないのでありまして、切に家庭生活の中心をなす主婦の協力を要望する次第であります。

二、母性乳幼兒の體力向上

當面の戰爭に勝つばかりでなく所謂長期建設をなし遂げるためには將來國家を背負つて立つ第二國民の健全なることを必要とするのであつて、乳幼兒の體力更に進んで母體たる女子の體力さへも國力の源泉として深く考慮が拂はれなければならないのであります。殊に事變の影響は生活力の脆弱なる乳幼兒に對して最も敏感に現はれることが豫想せられるのみでなく、過去のどの戰爭よりもはるかに大規模な今度の事變の影響は、國民の[illegible]即ち出生數に相當の影響を與へつゝあることは昭和十三年七月以降、出生が例年に比して毎月二萬乃至三萬を越える程度の減少を示して居る事實に徴しても明かであつて、その現象は今後事變の繼續する限り續くものと豫想せられるので、もし今年と同數の壯丁を二十年後に保持せんとするならば現在生れ出る乳幼兒は一人も殺してはならないのであります。故に吾々國民としては出生數に[illegible]を少しでも[illegible]する意味に於て[illegible]死亡の原因を探究し、其の除去に努めることが[illegible]であると存ずる次第であります。由來我が國は子供の[illegible]であると謂はれ小兒に對する愛情が非常に盛んであることは世界に比類の無いことで之は我が國の家族制度の然らしむる所であつて世界に誇りとする大策であります。が一面兒童の保護に對する關心に至つては、一般的に殆ど無智の[illegible]へあるのであります。今この事實を乳幼兒死亡率を基準として我が國と諸外國の狀況を比較して見ると昭和十一年に於ける我が國乳幼兒の死亡率は生産千に付一一七の高率を示して居るに對し、[illegible]は六・六、獨國は六・七、英國は六・二、和蘭は三・九となつて居り實に驚くべき相違があるのであります。

況んや乳幼兒死亡の[illegible]には、死亡に立至らなくとも病氣にかかつて體力の低下を來たしてゐる同胞もの[illegible]乳幼兒のあることは想像に難くない所であつて、しかも其の原因の大半が育兒に關する知識不充分にあることに想到致す時、全國母性の奮起を要望するの切なるものがあるのであります。曾ては「多く生み多く失ふ」ても國家として少しの痛痒を感じなかつた時代から「少し生み良く育てよう」とする思想が國民の一部に侵入した時代を過ぎ、今やかゝる無智や誤謬を清算して「多くを生み多くを良く育てる」ことが全國民に要求される時代となつたのであります。かの山上憶良の歌に

白銀も黄金も玉も何かせん
まされる寶子にしかめやも

とありますのは我が國母性の誇として崇高なることを歌つたものであります。

今や國家が日本婦人に母性に期待し要求する所は、實に家庭の母として乳幼兒保護の大任であります。

全國の母性は其の任務の重大なることを自覺し家庭に在り内にあつて此の大事業を果し以て國運の進展に寄與せられんことを切望する次第であります。

健康増進運動に主婦の協力を望む

警務局長　二見直三

「健全なる精神は健全なる身體に宿る」とは實に千古の眞理を道破した古諺でありますが、國民綜合の[illegible]の旺盛なる場合に於きましては其の國家は益々隆盛に赴くのであります。然して其の國民の精神力の基く根本は即ち國民の健康であります。嘗て史を繙くとき一目瞭然と看取せられるのでありまして、之を外國の例に見ましても、國民の健康なる事に據り國家の隆盛を見ましたものに彼のスパルタがあり、またギリシヤローマ其の好例であります。

此の二例は古來幾多國家の興亡に就て斯の如く國民の健康力と精神力とは相關聯して國家興隆の基礎を爲すものであつて、國民の健康こそ何に優るものであると謂はなければ[illegible]

[illegible]つゝこの燦然たる近代文化を建設し得たのでありますが、それは申すまでもなく我が國體が宇内無比の他國と異なり天壤無窮の皇室を戴き、此の永遠の御稜威の下吾等祖先が忠孝を以て之を長く子孫に傳へ來りたるに由るものであつて、生を我が代に享けたる吾等國民は此の萬邦無比の國體を更に光輝あるものとして、之を永遠の子孫に傳へるの義務あるを痛感する次第であります。

朝

【六・一〇】朝の挨拶、ラヂオ體操
—興亞奉公日—
【六・三〇】朝詣の時間（東京）君が代、宮城遙拜、講話…戰時體制下に於ける國民の心構へに就て…海軍大臣海軍中將吉田善吾
【七・〇一】朝の修養（東京）報道講話（一）時局と報道…佐々井信太郎
【七・二〇】朝の音樂（レコード）國民歌謠…興亞奉公の歌（野口米次郎作詞信時潔作曲）…伊藤武雄、愛國歌…防空の歌（大日本防空協會制定、佐々木俊一作曲）…中村淑子、灰田勝彦
【七・三〇】最近世界外交史講座（第六十七講）（臺北）最近の國際情勢（九）…庄司万太郎
【八・〇〇】ニュース
【九・四五】家庭百科問答（臺北）大掃除の衞生に就て
【一〇・〇〇】幼兒の時間（臺北）お話「物をちらかさない樣にしませう」…後藤登美子
【一〇・一五】家庭 料理獻立（臺北）一、大豆飯、二、キヤベツの煮り浸…臺北家政女學校、[illegible]保榮（臺南第二高等女學校、[illegible]尾トキ子案

晝

【一一・〇〇】肉豚取引相場（臺北）…日用品小賣値段（各局）…職業紹介事項（各局）
【一一・二〇】戰時官廳ニュース
【一一・五九】正午の時報（東京）…[illegible]（東京）公示並告知事項（各局）局報（各局）…午後の放送番組發表（各局）
【〇・〇六】俚謠（廣島、鹿兒島）（廣島）馬子唄…廣島縣賀茂郡下黑瀨村川西鶴太郎他…（鹿兒島）船唄…鹿兒島縣串木野町有志
【〇・二〇】ニュース
【一・〇〇】ラヂオ體操
【一・四〇】ニュース
【二・〇〇】婦人の時間 興亞奉公日體驗談（金澤）…米山公子…（松江）…石倉とみ
【二・二〇】教師の時間（東京）東亞新秩序の建設に於ける教育問題…東京文理大教授[illegible]
【四・〇〇】商業ニュース
【五・三〇】ニュース
【五・五五】コドモのニュース（臺北）…臺北市老松公學校（六年）[illegible]
【六・〇〇】子供の時間（東京）童話劇「興亞少年奉公隊」（[illegible]作）…新興話劇團
【六・二〇】子供の新聞（東京）
【六・二五】商業講演（臺北）[illegible]
【六・四五】商業ニュース
【六・五五】カレント・トピックス（東京）

夜

【七・〇〇】子供の時間（臺北）お話…山口充一
【七・二〇】ニュース
【七・三〇】國民歌謠（大阪）獨唱…阿部幸次、齊唱…JOBK唱歌隊女聲部、ピアノ伴奏…川澄健一　一、[illegible]
【八・〇〇】時局（東京）[illegible]
【八・一〇】戰況月報（東京）[illegible]
【八・二〇】浪花節（東京）脇坂部隊…梅原秀夫
【八・四〇】ラヂオドラマ（東京）[illegible]
【九・四〇】時報（東京）
【九・四二】時事解説（臺北）[illegible]

講演（東京）（七・四〇）

東亞新秩序の建設と通貨問題
興亞院經濟部長　井村薫雄

◇支那新政權の建設と通貨問題

東亞新秩序の建設は之を經濟部面から言へば東亞經濟圏の建設であり、又此の線に沿うての支那新經濟建設の根本的問題は通貨問題である。而して支那新經濟建設の核心的問題は[illegible]

戰況月報（東京）（八・一〇）

陸軍省情報部　監修　立のぼる　矢口陽子

支那大陸に於て皇軍が如何に輝かしい戰果を擧げてゐるかは毎日毎日のニュースその他で銃後の皆樣にお知らせしてゐるが今度それを老若男女すべての人に理解出來るやう[illegible]に仕組んで折に觸れお送りする事になつた。その第一回は對話の形式で出演は東寶映畫のスターである。

浪花節（東京）（八・二〇）

脇坂部隊　梅原秀夫

昭和十二年十二月十日南京[illegible]した皇軍は[illegible]の命令一下南京城の[illegible]の火蓋を切つた[illegible]脇坂部隊の[illegible]は[illegible]に挑んだ[illegible]

石油檢出の新方法を發見

【ニューヨーク發同盟】地表の土一ポイントを分析すれば地下に石油の有無が判るといふ新方法が、アメリカ鑛山技師研究會のハーバート・フーヴアー（フーヴアー前大統領令息）とハロルド・ウオシユバーンの兩氏により發表された、この方法によれば地下一万呎の深さの石油の有無が判るといふ便利なもので、兩技師の實驗によると先づ一握りの土を分析してガスを調べ、このガスの性質によつて地下の石油の有無を判明する、これに用ゐる分析器は特製のもので主として混合ガスの微分子を分析に使用するもので、この分析器によつて分析された一定分子量のガスは更に約六十の特殊な液體によつて再び區分される、この方法によつて發見するガスの種類が明確であれば地下の石油埋藏量も[illegible]といふわけになり、今後の石油探査に非常な貢獻を與へることになるのだ

美容の第一課

徒らに塗るを愼しめ

粧はざる美とは　整腸、榮養が基礎條件

寒い冬中を土中にもぐり込んでゐた大きな小蟲どもが、氣持のよい陽氣に誘はれて穴を出始める、所謂、啓蟄の候ともなれば、都會の雜踏に、田舎の素朴に

（輕やか）な春のコスチウムを纏ひ、綺麗にお化粧をしたお孃さんの姿が眼につき出しました。流石は事變下、アツと驚く奇拔な、ケバ〳〵しい服裝はすつかり見えなくなつてゐますが、此所では一寸老婆心までに、眞實の美人になるコツといふのをお敎へしませう。先づ冒頭に第一に申上げたいのは、徒らにゴテ〳〵と化粧をなさるのを止めて下さいと云ふ事。クリーム、白粉、その他の美顔料を片端から使つて、能面のやうなお顔をした婦人は、今どき銀座街頭でもないと思ひますが、大體顔の毛孔をすつかり化粧料で塞いで了ふ事は、皮膚呼吸を妨げたり[illegible]するのです。たとへば、そばかすを取り除かうとして[illegible]を使用し、却つて失敗した人等は相當あるやうです。

（美容の）第一課は何んと云つても自然のまゝの血色の美しい肌を作ることで、その爲には毎日一回必ず入浴するとか（但し[illegible]

[illegible]

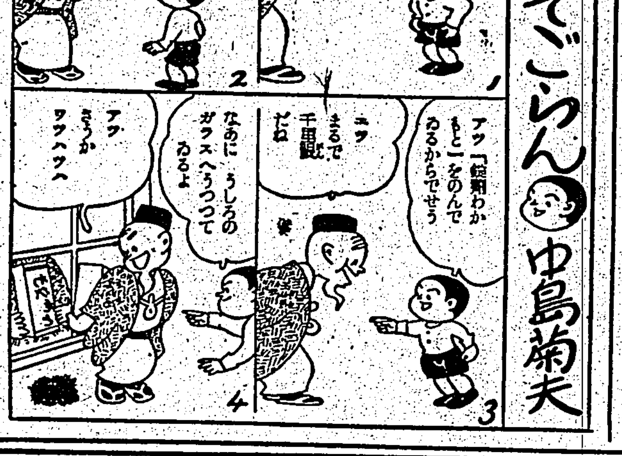
（消化不良）[illegible]

（岡部卓也醫學博士　[illegible]）

救急箱

愛兒を脅かす猩紅熱

[illegible]



あてごらん

中島菊夫

貰ひ子

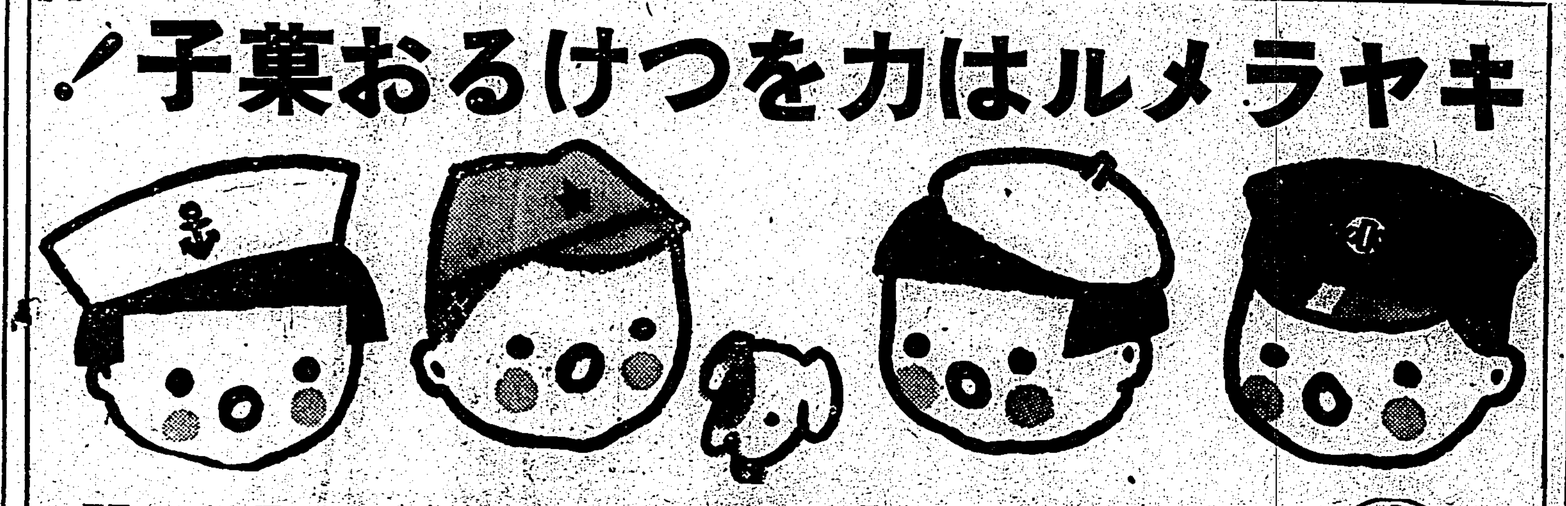
P・O・R

◆…私にも[illegible]の子供もあつた。或る時どうしても五十圓要ると云ふ事があつて、[illegible]その折りに知合ひの人から貰ひ子の話を持込まれたので、百圓の養育料欲しさに自分がその子を貰つて育てた。

◆…資義な此の夫婦は、貰ひ子殺しをするなど夢にも思はず子供を育てた。百圓を出來るだけ有効に使つて子供を育てた。子供の無い家庭だつたので、却つて家庭は愉快になり、而も子供は何の病氣もしないで成人した。小學校を出て或る役所に[illegible]

樂我記

[illegible]



K―45

キヤラメルは力をつける菓子！

森永ミルクキヤラメル

MORINAGA'S MILK CARAMEL

五錢・十錢

森永製菓株式會社

結核を治した人

治つたと云ふ人の多くは抗病體力の[illegible]に依り[illegible]

直達新劑　ダイレクト

贈呈　文献・説明書　新聞名記入申込の事

（詳細は文献にて御承知下さい）

小・五圓・大・十二圓（[illegible]）

東京・京橋・木挽町七ノ二

發賣元　明隣商會研究部

嘉南大圳百年の計

十箇年の繼續事業　砂防造林を植栽

[illegible]

勇士から歌手

村上君專屬となる

[illegible]

庄長異動

花嫁講習會

中學校卒業[illegible]　中學[illegible]敎授

嘉南大圳百年の計

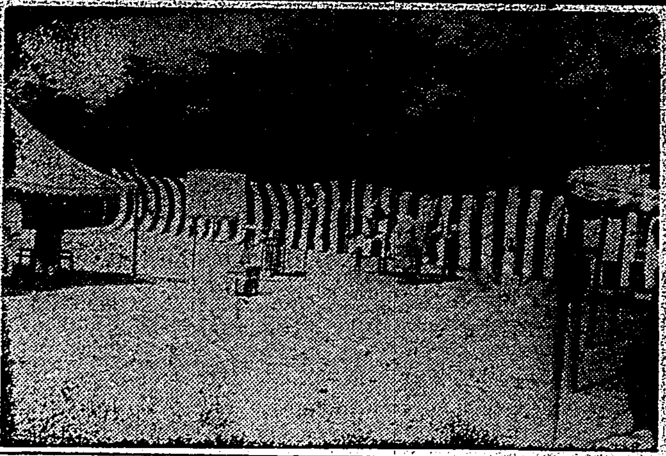
十箇年の繼續事業　砂防造林を植栽

【臺南電話】臺南州の農業生産力と共に……嘉南大圳は……[illegible]

鍛へよ！體力

十日から健康增進運動

【臺南電話】臺南州では……[illegible]



嘉南大圳事務所地鎮祭

開山神社祭

きのふ嚴かに執行

【臺南電話】……[illegible]

嘉義市葬

三日に嚴修さる

【嘉義電話】……[illegible]

溺愛は不可（上）

高雄にて少年保護座談會

【高雄電話】……[illegible]

白鳥に戯る…臺北新公園でうつす

闇取引に鐵槌

本島人卸商等數十人を留置

臺中全州に波及か

【臺中電話】……[illegible]

大溪信組總會

[illegible]

埔里信組總代會

[illegible]

貯金は豫定額突破

昂る臺南市の貯蓄報國

【臺南電話】……[illegible]

安駐院市尹出府

[illegible]

肥料統制組を結成

臺南州下業者を一丸に

【臺南電話】……[illegible]

勇士から歌手

村上君專屬となる

【高雄電話】……[illegible]

國債は賣切

高雄の經濟力は盤石

【高雄電話】……[illegible]

花蓮港築港

新に浚渫と運河準備

【花蓮港電話】……[illegible]

松本課長下山

道路開鑿打合せ

【花蓮港電話】……[illegible]

遊泳中溺死

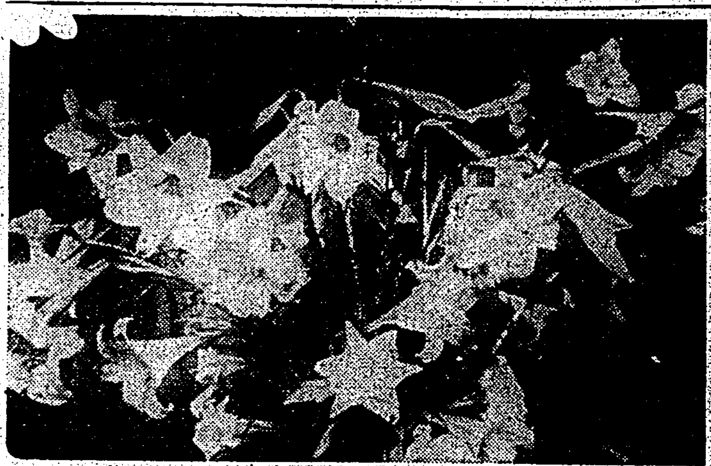
【高雄電話】……[illegible]

滿洲の發展は驚異

〝犧牲的出荷も敢て辭せぬ〟

郡臺灣青果副會長談

【臺中電話】……[illegible]



…蘭陽の名花白百合…

新築臺中醫院

資材入荷し工事繼續

【臺中電話】……[illegible]

講師主任打合會

[illegible]

住吉丸遭難

幸に乘組員は無事

【高雄電話】……[illegible]

庄長異動

【官蘭電話】……[illegible]

花嫁講習會

【高雄電話】……[illegible]

臺南市保甲會議

【臺南電話】……[illegible]

大甲信組總代會

[illegible]

羅東街青年團改組

廿九日結成式を擧行

【羅東電話】……[illegible]

大甲華僑慶祝

[illegible]

甘藷の山

汗の奉仕に凱歌

[illegible]

鑄造工場初吹式

[illegible]

郡守會議

【花蓮港電話】……[illegible]

黎明婦女會

けふ發會式擧行

【嘉義電話】……[illegible]

口論から及傷

[illegible]

人事

[illegible]

防諜展好況

【臺南電話】……[illegible]

市尹郡守會議

【臺中電話】……[illegible]

臺南競馬場

五月四日開場式

【臺南電話】……[illegible]

一歩進んだ敎へ方の洋裁が…自宅で習へる

（中野初子女史）

[illegible]

慶なかだち

[illegible]

理髪助手入用　本人來談　松本理髪館

第一生命　……

第一生命　……

第一生命　……

第一生命　……

本島人……

求借家……

賣地……

商品券……三成社

卓上電話賣物有り　共信社

國策順應‼耐久本位
實用中古自轉車
近藤自轉車直賣部

用代の紐紙紐テープ
セロハンテープ
三友社

國策順應
流行
古洋服
勞動服
古着一式
三河屋商店

そこひ目
中京目藥本家

中學校卒業
テレパ敎授
帝國綜合學院

急告
日滿官吏增員

判任文官講義
帝都五大學敎授指導
小學卒業程度短期自宅獨學二躍必ズ判任官
講義見本進呈
日本普文大學出版部

警察官養成講義
日本行警學會

臺北近郊篇
ハイキングコース
（定價金壹圓）
發行所　臺灣日日新報社商事課

國語功勞者を表彰

全島から選ばれた榮光輝く八氏

本社創立記念日の今日を期し賞狀と賞牌を授與

本社では先に『國語普及功勞者表彰規定』を設け去る昭和十二年より本社創立記念日たる五月一日を期し毎年右の功勞者を表彰してゐるが、皇民化運動の最高潮に達してゐる今日、第四回の國語普及功勞者として本日各州廳を經て表彰される榮譽ある人人は五州三廳より銓衡、推薦された次の八氏である、本社は右功勞者に賞狀並に賞牌を贈る事とした、八功勞者の氏名と國語普及に對する功績は次の通りである

臺北州會議員 **石原靜三**
新竹州中壢郡[illegible] **陳達榮**
臺中州新高郡集集庄國語講習所講師 **石陳氏朱**
臺南州新豐郡關廟公學校教員心得 **林謝氏李**
高雄州潮州郡新埤公學校訓導 **張啓寛**
花蓮港廳玉里郡玉里街協議會員 **元村力次郎**
臺東廳新港郡[illegible]庄長 **佐藤鏡太郎**
澎湖廳馬公街書記 **陳全財**

模範部落建設に渾身的な努力

臺北州 石原靜三氏

氏は明治三十二年九月宮崎縣[illegible]小學校訓導を退職して渡臺、明治三十三年一月臺灣總督府國語學校師範部を卒業し臺北廳[illegible]公學校訓導を拜命し以來公學校長に任ぜられ以來公學校教育に從事すること凡そ三十年間專ら本島人子弟の教育に一身を捧げ昭和三年四月退官後は臺灣教育會の囑託を受け臺灣教育の發祥地たる芝山巖の守りに奉仕し昭和八年四月より芝山巖國語練習所を同所內に創設して附近部落民の子女に對し國語の普及を計り同九年四月簡易國語講習所に昇格と共に同部落四石角に男子部を設け夜間國語指導を始める一面、同年十一月には石角部落と下東勢部落とを合併し芝山巖國民保育會を創設自ら之が會長となり部落民の指導と國語の普及に日夜盡瘁その後私立國語講習所に昇格と共に部落內三ヶ所に分室を設け更に下東勢分室を加へたが昭和十三年四月下東勢國語講習所は獨立すると共に獨立として芝山巖、下東勢兩國語講習所主事を依囑され同年同月芝山巖國語保育園を設立し自ら園長となり幼兒の國語に由る保育に努力するなど國語の普及に盡瘁したる功績は顯著なるものがあり昭和十五年二月十一日氏の渾身的努力は遂に臺北州教化聯合會長より芝山巖部落を國語模範部落として表彰される榮譽を荷なつた

日夜奔走して部落民を善導

新竹州 陳達榮氏

昭和十一年九月楊梅第四部落振興會長に就任と共に部落民を率先指導し模範部落の建設に邁進、部落內の國語不解者を一掃せんとの熱意に燃え國語不解者の國語講習所の入所勸誘から出席の勵行に日夜奔走した結果、成績は著しく向上を示した、氏は常に國語演習會、講話指導會等に對しても實的、物的の援助を與へるなど國民精神總動員の趣旨に基き未教育男子及び女子の青年主婦等の動員訓練と國語普及に獻身的な努力を續け大衆の模範とされてゐる

[illegible]語に依り今日では寸暇も許さない苦心を共に經驗してその中にあつて從容として倦まない努力を重ね教育界の先覺者として後進の指導に當り全島に冠たる現在の國語普及狀態を現出するに至つた基礎は一つに氏によつて築かれたるものである

自費を投じて苦心の教本を編纂

高雄州 張啓寛氏

大正十四年三月新埤公學校訓導を拜命以來、公學校教育に盡瘁する傍ら國語普及夜學會、簡易國語講習所、國語講習所等の講師として多年國語普及事業に貢獻した、殊に國語普及上、適切な教本のないのを遺憾として自費を以て各地を視察して實際狀況を調査すると共に日夜苦心研鑽を重ね時局と皇民化運動を基調とし鄕土に適する話方教本並に話方教授細目を編纂したが、その價値の大なるを郡當局に認められ潮州郡讀本として今回同郡下全般に採用されるに至つたのである

高砂族の子弟に身を忘れて努力を重ぬ

臺東廳 佐藤鏡太郎氏

明治四十年三月國語學校を卒業以來臺灣教育界に職を奉じ同四十二年八月臺東廳[illegible]公學校訓導、成廣澳公學校長を振り出しに同廳下各公學校長を歷任、昭和八年四月退職したが再び請はれて昭和十一年迄教育界にあり後加走灣區長を經て庄長となり今日に至つて居る此の間臺東廳教育界に奉職すること二十九年、當時臺灣に於ける未開地と稱せられた臺東は蕃地と何等變りない土地柄であつたが高砂族の子弟に對し國語の普及と皇民化

主婦たちの國語常用に盡瘁

臺中州 石陳氏朱女史

大正四年三月臺灣總督府國語學校附屬女學校を卒業、同年九月集集公學校の雇を拜命、同七年二月[illegible]公學校訓導、同九年三月[illegible]公學校教諭に任ぜられ、その後各所の公學校を歷任の後昭和六年退官したが昭和十年四月集集私立國語講習所講師を拜命し今日に至つて居る、女史は女學校卒業後つとに公學校教育に十餘年も盡瘁した經驗をとり、又國語講習所講師として多年國語普及に盡瘁し特に主婦の國語普及に力を注ぎ家庭では國語常用をなすこと勿論で近隣の模範とされてゐる

晝夜を問はず父子三人で協力

花蓮港街 元村力次郎氏

明治四十三年七月渡臺、大正十年一月玉里庄區總代を任命され昭和三年十月より玉里庄及び玉里街協議會員を歷任した、同氏の居住地三笠は市街地を三里餘も離れて居るため、從來通學の不便と國語習得の機關がないため國語正解者は殆ど皆無の狀態であつた、氏はこれを遺憾として地方を開發し本島民の皇民化を圖るには先づ國語の普及にありとして街立三笠國語講習所設立運動を起し昭和八年九月に成立されるに至つたが、氏は生徒の募集その他に努力を惜まず氏自らも名譽講師として又長男及次女を囑託講師とし父子三人でこれが指導に當り晝間は勞務夜間は成人のため國語習得に盡瘁特に晝間は好成績をあげるに至つて居る

教職の餘暇を利用して指導と激勵

臺南州 林謝氏李女史

大正九年二月臺南師範臨時教員養成講習會を修了と同時に埔羌頭公學校大潭分教場訓導心得となり後に車路墘公學校教員心得を經て[illegible]公學校教員心得となつた女史は[illegible]高く初等教育者として過去二十餘年間孜々として之に當り一方社會教化に盡して獻身的努力を續けて居るが、女史の指導にかかる[illegible]女子青年團は年と共に健全な發展をなし昭和十二年十一月新豐郡聯合青年團長より表彰を受け、昭和十四年二月には臺南州知事より表彰されたがこれは女史が教職の餘暇として或ひは部落民として指導宜しきを得たものと云はれて居る、就中國語普及事業に對しては教職の餘暇、夜間を利用し自ら率先して講師となり或は女子青年團員を指導激勵してこれが普及に當らせたため成績は顯著となり昭和五年十月臺南州知事より表彰を受けるに至つた一方女史は地方婦女子の皇民化事業に專心之に當りしたため女子就學率も素晴らしく發展を見るに至つたのである

自宅を會場として部落を國語化

澎湖廳 陳全財氏

大正七年三月臺灣總督府國語學校[illegible]師範部を卒業し澎湖廳湖西公學校訓導に補されその後、[illegible]公學校[illegible]を歷任し[illegible]昭和十二年六月二十年以上勤務につき[illegible]より表彰を受けた、同年三月馬公街書記を命ぜられ今日に至つて居るが、氏は大正七、八年の二箇年湖西[illegible]地方改良會[illegible]國語夜學會の講師として地方の男女青年指導に努力したのを手始めとして以來今日まで各地の國語夜學會講師として本務の傍ら熱心に會員を指導し多大の效果をあげたばかりでなく、自宅を會場として無報酬で提供し自ら講師となつて男女青年を會員にして自力で講習所を開設し部落の國語化に努力する等、同地方の國語普及の功績は實に顯著なものがある

雜誌紹介

▲婦人倶樂部(五月號) 朝鮮支那の代表婦人座談會、汪精衛夫人陳璧君女史に會ふの記、[illegible]島に[illegible]を訪ねて、實用レース編十二種、古い衣服利用の子供の下着類十種、五月の洋風お惣菜二十種等の讀物をはじめとし、良人讀本(武者小路實篤)[illegible]夫人の話(菊池寛)、[illegible]はどうする(松村秀逸)や小說[illegible](武田麟太郎)、父なきあと(氏原大作)[illegible](吉川英治)[illegible](川口松太郎)[illegible]「日用手紙上達寶典」[illegible]料理の作り方[illegible](〇六〇東京市小石川區音羽町三ノ一九大日本雄辯會講談社)

▲文學者(五月號) [illegible](山村[illegible])、[illegible](上泉秀信)夜(齋地文子)[illegible]文學と時代の[illegible]文學の社會的動向[illegible]現代純文學[illegible](〇六〇東京市小石川區大阪[illegible]町二四文學者發行所)

▲文藝(五月號) 中學日記(火野葦平)[illegible](石川達三)[illegible]東京の[illegible]の小說六篇[illegible]報告文學と農民文學(中村武羅夫)[illegible]自分と時との關係(高村光太郎)[illegible]現代日本詩人論(土方定一)[illegible](〇七〇東京市芝區新橋七ノ一二改造社)

▲改造(五月號) 東亞安定への動脈(波多野[illegible])貨幣の國防的性格とインフレ對策(山口茂)[illegible]新生支那の出發と日本(杉村廣藏・今中次麿・蠟山政道)[illegible]アメリカを衝く(伊藤正德)汪兆銘・[illegible]・汪精衛[illegible]英國の海上生命線一万二千海里[illegible]國內體制を確立せよ座談會[illegible]な內容を收めてゐる、小說は[illegible]の彼方(濱川[illegible])[illegible]の三篇、充實せる讀みごたへのある特別號(〇一二〇東京市芝區新橋七ノ一二改造社)

▲セルパン(五月號) 中日の進むべき共同原理[illegible]新中央政府の外交と政治[illegible]世界平和への道[illegible]文化映畫の時代[illegible]武器も無くへ[illegible]等滿載(〇・三〇東京市麴町區三番町一第一書房)

母も強く子も強く
春は發育時!!

造血力・發育力の倍強に

育つ盛りの兒童は勿論 姙産婦には……特に二倍の造血力を與へませう

春と共に際立つて活動的となる兒童や乳幼兒の發育力を、一層健やかに助けて、太く逞しく育てるには、いふ迄もなく發育に必要な榮養=特に發育素ビタミンと造血素鐵分とを充分與へて、榮養滿ち滿ちた血液を體の隅々までも行渡らせねばなりません。之と同じ理由で、赤ちやんを抱く姙産婦や乳婦の方も、榮養法と造血法とは必須條件ですが、こうした方々が目下評判の鐵肝油を愛用されると、確かに發育の理想に叶つて、母も強く子も強く、血色優れて逞しく發育し丈夫な健康體となるので喜ばれて居ります。之は鐵肝油の造血コロイド鐵分とビタミンA價が、病衰胃腸にも樂々吸收されその儘血となり細胞となり、造血力倍強となつて旺盛な發育を助けるからでお弱い方々には特に缺かせぬ滋强料ですが、それに鐵肝油は――

他の肝油劑と異なり嫌な胃腸障害もなく、お茶牛乳に快く溶けて美味しく頂けますから、特に御婦人子供向きと喜ばれます。

定價 一五〇瓦入 一圓八十錢 五〇〇瓦入 四圓八十錢

發賣元 東京市深川區佐賀町一丁目 工藤商店藥品部 電話深川(64)二二二三、二二二四 振替東京 一〇二八三六

專賣特許・電氣コロイド製法

滋養 鐵肝油

茶が飲める散劑・水に溶ける肝油劑

東西老藥房 臺北市永樂町三丁目

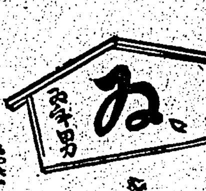
ウテナ バニシングクリーム

新鮮な若肌を!

どんな色黒のお肌でもすつきり垢ぬける素晴しい美肌料! 朝夕の洗顏後入浴後に缺かさずこのクリームでお肌をやしなつて下さい。化學的な作用で肌の生活力を高めキメを美しくし、ニキビや脂ら顏を解消すると同時にお肌を健康に護り新鮮な若肌を粧ひます

お化粧下に理想的!

B.41



武田製實

勿体なや良薬の加護

好評の 服みよい 小粒ノルモザン

胃酸過多・胸やけ・胃痛に

淋疾

優秀二基性アミド製劑 强力リベール

銳敏なる殺菌力を有し內服後尿は清澄し數日にて殺菌・止痛・消炎の治癒効果を示現す

各藥店にあり 三圓、五圓、十三圓 大阪 竹村製劑所

小ジワがあるから貴女の化粧が映えないのです!

三、四十代の方が二十代に見られるウソの樣な事實があります。それはシワ取專門の新美顏料ポントリオを御使用になることです。誰でも簡單にお顏をグンと若返らせることが出來るのでトテモ大評判です。

定價 三圓八〇 六圓 送料

東京市新橋二ノ三〇 中央化學工業株式會社 振替東京二七二一八番

代理店 東京 花生堂

化粧品藥店百貨店ニ有リ品切ノ節ハ本社ヘ

技術者短期養成 學則進呈 學費低減

東京工業技術學校

校長 松浦善助

○旋盤科 ○電氣熔接科 三ヶ月卒業
○仕上科 ○塗裝技術科 三ヶ月卒業
○製圖科 ○時計專攻科 六ヶ月卒業
本科 二ヶ年 卒業

(校舍)東京市本所區綠町二ノ十 傷痍軍人[illegible]特別指導寄宿舍完備

◇卒業生は全國各地軍需大工場に全部就職

名古屋工業技術學校

全國學童

健康報國 書方募集

紀元二千六百年 奉祝

橿原神宮へ書方奉献

永世に遺す健康報國 記念塔も建立!

光輝ある紀元二千六百年奉祝の微意を表さむが爲め、夙に健康報國を念願とする我ライオン齒磨本舗は時局下、學童健康強化の重要性を強調すべく、今回全國學童『健康報國書方』奉献會を組織、伯爵清浦奎吾閣下を名譽會長に推戴し、左記規定に基き、全國學童より『健康報國』に因める書き方を募集する事になりました。

而して右代表作品を橿原神宮に奉献、更に之を永世に遺さむがため、聖地橿原神宮外苑一部の地をトして『健康報國記念塔』を建立、選抜作品並に應募者名全部を塔內に納め、以て全國學童一千三百萬人の健康を祈願し、聖戰下奉祝の赤心を披瀝致したいと存じます。

就ては教職員各位並に學童父兄の特別なる御配慮により、學童をして此意義ある企圖に奮つて參加應募せしめられむことを切望致す次第でございます。

昭和十五年四月
全國學童『健康報國書方』奉献會
會長 ライオン齒磨本舗 株式會社小林商店社長 小林喜一

奉献の書方

尋常一年「ツヨイ カラダ」(片假名)
尋常二年「つよい からだ」(平假名)
尋常三年「正しく つよく」(楷書)
尋常四年「正しく 強く」(楷書)
尋常五年「健康報國」(楷書)
尋常六年「健康報國」(行書)
高等科「興亞の日本 輝く健康」(行書)

審査委員長 文部省普通學務局長 中野善敦先生
審査委員 國定「書方手本」筆者 鈴木翠軒先生
審査委員 同 右 高塚竹堂先生
審査委員 同 右 比田井小琴先生

(一) 學童賞

(イ) 全國選抜賞 (七十七名) 府縣優秀賞受賞者中より選抜して贈呈す

天賞 七人(各學年毎に一人宛) 賞狀 一通 記念品 一個
地賞 一四人(各學年毎に二人宛) 賞狀 一通 記念品 一個
人賞 二一人(各學年毎に三人宛) 賞狀 一通 記念品 一個
佳作 三五人(各學年毎に五人宛) 賞狀 一通 記念品 一個

(ロ) 府縣優秀賞(應募作品の多寡により公平に配分す) 一萬三千三百名

天賞 二一〇〇人(各學年毎に三〇〇人宛) 賞狀 一通 記念品 一個
地賞 四二〇〇人(各學年毎に六〇〇人宛) 記念品 一個
人賞 七〇〇〇人(各學年毎に一、〇〇〇人) 記念品 一個

(二) 學校賞 (五百校)

賞狀 壹通
金賞額(額面は[illegible]額裝は[illegible]) 壹面

右は各學年を通じて應募率、入賞率共に優秀なる成績を得られたる學校に對して贈呈す。

定規

◇書風 國定「書方手本」の書風に準據する事。字配り體形は各學校宛に發送濟。
◇奉献記章 應募作品には奉献會に御申込の學校へ呈上する奉献記章を貼付する事。(半紙を縱五寸橫二寸の大きさに切りたるものにても可)奉献記章には學校所在地、學校名、學年、姓名を楷書にて記す事。
◇奉献記章は應募作品の入賞せざる場合、入賞作品と共に、「健康報國記念塔」內に納め、應募者の姓名を永久に保存す。
◇用紙 半紙 (一人一枚限り)
◇審査 尋常一年より尋常六年までは各學年別、高等科は各學年を通じて各府縣別に等級を付す。
◇應募締切 昭和十五年六月三十日
◇當選發表 昭和十五年九月中旬 學童賞の中、全國選抜賞全部を主なる新聞紙上に發表、其他は應募學校宛入賞者名簿を發付致します。
◇送り先 東京市蒲田區東蒲田 ライオン齒磨本舗內 「健康報國書方」奉献會

全國學童『健康報國書方』奉献會 ライオン齒磨本舗內

15-60

體力振興に邁進

一日から十日間 健康增進運動

聖戰四年今や國を擧げて東亞新秩序建設に邁進しつゝある時に當り國民體力の增強を圖り旺盛なる精神力と强靭なる體力を培ふと共に國民資質の向上を圖り國家活力の源泉たる人的資源を確保し國家の興隆と國威の宣揚に努める爲に總督府では内地に呼應し五月一日より十日迄の十日間を期して左記要項に基き一大健康增進運動を實施する事になつた

實施要項

一、結核の豫防撲滅並に母性乳幼兒の體力向上に主力を注ぎ其の實踐強調に努めること

二、會社、工場、學校及各種團體就中衛生團體、婦人團體等と連絡を密にし其の協力の下に運動の徹底普及に努めること

三、國民優生法及國民體力法も近く施行されるにつきこれを機會に同法の趣旨を徹底せしめる事

體力向上の映畫

臺北市では一日、全島一齊に行はれる國民健康增進運動第一日の行事として結核豫防會臺灣地方本部、府警務局衛生課、州衛生課後援の下に同日午後[illegible]から公會堂にて[illegible]夜七時から公會堂にて一般體力向上映畫會を公開する事となつた、プログラムは主催者の挨拶、聖る健康美（一卷）結核の話（一卷）エノケンの森の石松（八卷）新鄕（五卷）戰ひ（八卷）の各映畫を映寫する由

立派な赤ちゃん 五十八名

基隆で選ばれた健康兒

【基隆電話】基隆市における"子供の日"の催し、赤ちゃん審査式は端午の節句にさきだち四日午前十時から公會堂で行はれるが、當日[illegible]される晴れの健康兒は[illegible]五十八名が次の通り發表された、更にその内の十名が優良兒として州支部へ推薦されることになつてゐる

△州支部へ推薦される優良兒

市郷龍三、松尾國成、金子義信、西川健一、[illegible]、宮地朔子、[illegible]、永井惠子、呂氏寶珠

△表彰される優良兒

鈴木昌三、山田知伸、太田繁夫、陳和田、田中浩二、長谷川武道、井上壽晴、[illegible]（以上内地人五十一名、本島人七名）

基隆でけふから 健康增進の運動

【基隆電話】一日から十日まで實施される健康增進運動にもとづき基隆警察署では市役所、衛生組合と協力のもとに次の如く趣旨の徹底を行ひ、心身の鍛錬と衛生思想の普及徹底を圖ることになつた

△一日市内各官衙學校は一齊に結核豫防に關する御令旨奉讀式を行ふ

△四日市内齒科醫と連絡をとり無料相談所を開設する

△市内の醫院開業醫に依頼して八日一齊に無料健康相談所を開設する

△基隆細菌試驗室で無料診斷を行ふ

△期間中休日を選び強歩大會を催する

その他接客業者の衛生上の一斉取締から結核醫師に託し結核豫防の講演會を開催、結核豫防宣傳ビラおよび無料診察券の配付などを行ふ

東亞各都市訪問の南廻り選手來臺

小林總督に汪氏のメッセージ

上海大每新聞社主催の皇紀二千六百年奉祝、東亞新秩序都市訪問早廻り競爭は二十九日天長の佳辰をトし、南廻り、北廻り共にスタートを切つたが南廻り選手西島五一氏は豫定を一日早めて三十日午後五時二十八分内臺定期航空瑞鳳號にて臺北へ安着した、同氏は直ちに總督官邸に小林總督を訪問、國民政府主席代理汪精衛氏のメッセージを手交したが一日午前八時日航瑞穗號にて廣東に赴き同地にて一泊の上二日早朝航空便を利用し大阪に向ふ豫定、機上から降りた同氏は元氣で語る

南廻りは二十九日午前九時四十七分中華航空機にて南京をスタートし同日午後一時五十六分[illegible]着、國民政府宣傳部長林柏生氏のメッセージを[illegible]兩氏に手交し夕刻上海に着陸、一日間で同コースを廻つたので豫定が一日早くなつたのです、三十日は上海を午前七時二十四分日航機にて出發、同十時四十八分福岡着、直ちに瑞鳳號に乘り換へ十一時五分福岡を出發しました、我が社の今回の計畫は定期航空に依つて東京、京城、張家口、北京、南京、臺北、廣東、漢口の各都市を短日間に早廻りし汪精衛氏のメッセージを米内首相、小林總督、南朝鮮總督並に宣傳部長林柏生氏のメッセージをコース内支那各都市の省長、市長宛に手交する傍ら宮城、明治神宮、靖國神社、伊勢大廟、橿原神宮を巡拜し東亞新秩序の確立を祈願するのが目的である

メッセージ

小林總督閣下[illegible]

四月二十八日　汪兆銘謹啓

（和譯）

小林總督閣下[illegible]

汪兆銘拜具

令旨奉讀式

府並に全島各官衙に於て

來る五月一日より健康增進運動が開始されるが總督府では同日午前十時より府正廳に於て總督閣下より賜はりたる令旨奉讀式を擧行する、尚同日は全島各官衙とも同樣令旨奉讀式を擧行する事になつてゐる

奉納 建功神社
奉納 建功神社
奉納 建功神社

參拜者の群は續く

好天に惠まれた建功神社祭典

秋雨下三度目に迎へる建功神社祭典の三十日は絶好の祭典日和に惠まれ、參拜者の群ひきも切らず[illegible]建功神社境内を中心に午下りから奉納の各種スポーツや催し物が繰り擴げられた、植物園武道場では[illegible]馬術、弓道、相撲などもし、能樂、吟詠、音樂、子供どもわが古來のスポーツが午後二時から華々しく幕をあけ[illegible]の集合と相撲は一つのシンフォニーとなつて、植物園の[illegible]は賑々しく行はれ、見物の市民で境内附近は非常な混雜を呈し深更迄お祭り氣分が漲つた（寫眞は建功神社ののぼり）

雨中臺東廳下へ

島内行脚中の小磯拓相

【臺東にて宮永特派員】三十日午前八時十分小磯拓相が四重溪温泉を出發する時快晴であつた天候は臺東廳下に入るに從ひ曇りがちとなりカタロンの平原を過ぎる時遂に雨となつた、拓相が島内旅行中初めての雨中の視察である、四重溪より知本へ溫泉と溫泉とを結ぶ[illegible]を疾驅する事約五時間、[illegible]

千五百尺の高所へ

規那園の栽培狀況視察

【臺東にて宮永特派員】星一氏の頑張りは遂に小磯拓相を烈しい雨中に千五百尺の高所に擔ぎ上げて仕舞つた

私の規那園は素晴らしいものだ總督さんへ一度も見ては下さらなかつた、それを拓務大臣が見てやらうと云ふのだからえらい事だ

前夜から非常な頑張り方であつた星氏の念願は叶つて遂に拓相を口說き落したのである

雨の中を大變だ、と云つても規那は雨がなくては駄目なんだと頑張る、拓相はレインコートに身を包み非役片手で四人の肩丁の擔ぐ[illegible]の人となつた[illegible]路は雨に濡れ、ともすれば肩丁の足を奪はんとする、はらはらする場面を幾度か重ねて一行は[illegible]の中千五百尺の高所星一氏御自慢の規那園に到着した、午後一時廿分知本溫泉を出發して以來所要時間約一時間[illegible]の怒濤を一望に見渡すと云ふ高所も今日は雲深く既に一丁先が定かでない[illegible]中食の後、日下[illegible]株式會社長が說明役に立つた同地の栽培面積[illegible]に於ける規那の歴史、世界市場に於ける規那の[illegible]談話は次々に續く星氏は臺灣の規那栽培事業をもつてジャバを征服させるんだと敦圍く、說明を聽取した後、同所に

[illegible]宮古島を見て拓相は再び[illegible]規那園を一巡した、山の[illegible]は[illegible]である、手[illegible]

海南島に於ける小磯拓相

①〇〇基地着 ②〇〇隊で訓示 ③〇〇陸軍病院で白衣の勇士を慰問

諸君は皇民化上の苗代であり又苗圃だ

敷島村の移民に訓示

【臺東にて宮永特派員】小磯拓相が臺灣の山地開發に最も深い關心を有してゐる事は左の[illegible]ても知られるが敷島移民村を訪れた時もこの事を明らかにしてゐる[illegible]郡守[illegible]規那園への[illegible]敷島村民一同に迎へられ同村の[illegible]小學校の一室に入り同村の[illegible]狀況を[illegible]聽取した時拓相は

この村は山林を有してゐるかと質問を發してゐる、[illegible]

[illegible]に多角的生產方法に從事すべきであると拓相の包懷する[illegible]を洩らしてゐる、[illegible]

一、天皇陛下

一、[illegible]

一、[illegible]

の三行を大きく書いて同家を辭し[illegible]移民村の組織、將來への發展見込みを理想通りに行つて居る[illegible]

諸君は皇民化の上の苗代であり苗圃である、この自覺をもつて折角努力あり度い

と力強く結び多大の感銘を與へて同村を辭した

菊池寛氏福岡着

國民使節の役目果して

【福岡三十日發同盟】新中央政權の慶祝式典に民間、言論界代表として參列した菊池寛氏は三十日午前十時四十八分福岡着雁ノ巣飛行場着のダグラス機で上海より歸來午後の定期便で東上したが[illegible]で左の如く語つた

慶祝式典に參列したが式典は非常に盛大なものであつた、南京は今六十万ばかりの支那人が居り[illegible]で一ぱいでこの前に行つた時とは雲泥の差があり[illegible]あつたとは思へない明朗さであつた、汪氏には二十九日に會見したが日本の政治家と違つて思想的、文學的な色彩が强いやうに感じた

畫家を前線に

洋畫九名邦畫三名決定

【東京三十日發同盟】事變以來從軍畫家が輩出し戰爭美術を活躍ならしめてゐるが、陸軍省でも前線に活躍する將士の勇姿、戰跡等を其まゝ寫し取つて永久に保存しようと乘出し來年三月十日の陸軍記念日に戰爭美術展を主催することとなりそのため前線に派遣する畫家を銓衡中の所左の如く人選を完了した（括弧内は派遣地）

△洋畫 中村研一（北支）伊原宇三郎（南支）淸水良雄（中支）[illegible]（南支）[illegible]（北支）[illegible]（中支）[illegible]

△日本畫 川崎小虎（未定）吉村忠夫（未定）[illegible]（北支）

これら從軍畫家は五月中旬から九月の間に臨時[illegible]ばいに作品を完成する豫定である

聖地紹介の畫展

[illegible]

けふ興亞奉公日

堅忍持久の精神を發揮せよ

[illegible]

臺北辯護士會總會

臺北辯護士會では三十日午後三時より法院辯護士控室にて十五年度通常總會を開催、役員改選の結果法院と辯護士會間との協議事項の[illegible]會長に小山、[illegible]氏が會長に就任、副會長に[illegible]、古莊氏外十氏が夫々就任、申合事項等あつて同五時半散會した

面倒な法律問題

小學校訓導の不拂俸給を繞り

注目される聯合審判

【東京三十日發同盟】北海道の寒村不況時小學校教員の俸給不拂ひ問題は[illegible]として[illegible]たが、今度はこれが小學校教員の[illegible]であるか、或は文民法上の雇傭契約に依るべきであるかと云ふ[illegible]であるから[illegible]問題は國家の官吏と同一に解すべく民法上の雇傭關係ではないから司法裁判所の管轄ではないと云ふ理由で原告の要求は却下され、[illegible]これに不服で控訴したが[illegible]でも同じ理由で敗訴となつたが田代は飽くまでこれを不服として上告したので大審院ではあらゆる角度から[illegible]小學校の教員俸給に關しては國家が年々五割を補助してゐるのに自治團體が未だにその支拂ひを停頓させてゐるのは由々しい問題でその法律解釋を統一させて置く必要がある

との見地から聯合審判を開くことになつたもので、その成行は教育界を初め各方面から注目されてゐる

池田工研所長内地へ

池田[illegible]府工業研究所長は五月一日基隆出帆高千穗丸で上京するが約一ヶ月間東京、仙臺、大阪、京都の各大學並に試驗所、研究所を視察する筈

勤續者を表彰

航空兵科獨立記念日に

【東京三十日發同盟】陸軍航空本部では明治四十三年臨時軍用氣球研究會が設置されてから今年は丁度三十年そして又陸軍の航空兵科が大正十四年五月一日獨立してから滿十五年今一日はその輝かしい記念日を迎へるので航空本部では一日午前十時から航空本部會議室で[illegible]勤續者表彰式を擧行、我が陸軍航空の搖籃時代から世界空中戰史に不滅の金字塔を築いて今日の大をなすに至るまでの蔭の力となつて働いて來た[illegible]雇員、技手、[illegible]其の他六十三名に對し東條航空總監から感謝狀を授與することとなり三十日午後陸軍省からその氏名が發表された

△三十年以上の勤續者 陸軍雇員高橋繁治氏以下二十一名

△二十五年以上 陸軍雇員[illegible]氏以下四十名

△十年以上 タイピスト[illegible]さんと[illegible]さんの紅二點である

新潟縣下で大火

【高田三十日發同盟】三十日午後一時二十分頃、新潟縣西頸城郡[illegible]村大字[illegible]田原常太郎方から出火折柄の强風に煽られ同部落[illegible]に燃え移り目下盛んに延燒中で急報に依り消防團を始め近隣の村民總出動で消火に努めてゐる、尚[illegible]として有名な古刹[illegible]も烏有に歸した

この二學童さんの心盡しを忘れず

歸還勇士からの感謝文

【基隆電話】戰線へ兄弟の慰問文を送つた[illegible]に戰線の勇士からこの程感激の禮狀が舞ひ込んだ

葉書の勇士は[illegible]部隊仲田晋五郎さんで、中南支の戰野で活躍、さきに凱旋し久しく振りに母國の香に親しんだ武勲輝く勇士であるが[illegible]お禮の言葉に兒童の[illegible]がかう書かれてあつた（大略）

基隆市雙葉小學校の兒童小島保利、小島[illegible]さん兄妹二人が度々兵隊さんの慰問に自分の小使錢を割いて[illegible]に絶大な後援をして下さつたことは感謝の外なくこの可愛い二人の兒童の心遣しに對し炎々戰地の軍人の受けた感動は實に莫大なものがあり、これはひたすら學校當局[illegible]

迫る夏場所大相撲

兩國界隈に話題を拾ふ

【東京三十日發同盟】大相撲夏場所は[illegible]四日新番附發表、八日[illegible]、九日初日と迫る、[illegible]天下の角力ファンを[illegible]

國技館を取卷く各相撲部屋では夫々地方巡業先から引揚げた力士達が顏を揃へ今場所の[illegible]を前にして連日早朝から猛稽古を行つてゐるが、二十九、三十の兩日は[illegible]

殊勳者

[illegible]

第二世

の力士は今では珍らしくないが[illegible]ハワイ生れの第一世大城[illegible]

双葉山が珍らしく故障

[illegible]

入場料は値上げになる

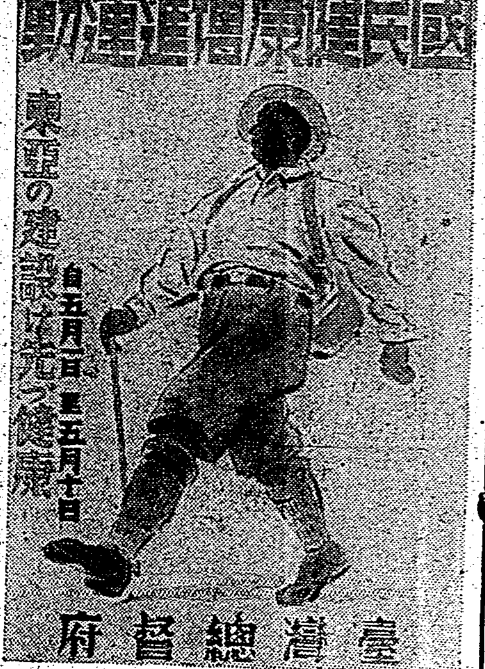
[illegible]

川柳社で五月句會

臺灣川柳社五月句會は一日夜午後六時半より臺北市本町三ノ一[illegible]階上にて開催、[illegible]「水兵」「改む」各題三句吐[illegible]

北高商で級對抗の登山競走

臺北高商では[illegible]學生の體位向上を目的とする"級對抗登山競走"が一日午前八時士林驛前に集合の上行はれる、參加學生は各級より選拔の選手五名宛で全員三十五名が士林より[illegible]を經て[illegible]


國民健康增進運動
東亞の建設は先づ健康
自五月一日至五月十日
臺灣總督府

定期航空

△内臺定期航空（下り便）瑞鳳號は三十日午後五時廿八分臺北着乘客は[illegible]

けふの天氣

△臺北地方 南東の和風[illegible]

△北部地方 南東の和風[illegible]

△昨日の氣溫

最高 二七・三度（午後二時）

最低 一七・六度（午前七時）

（臺北測候所發表）

中國、九州、朝鮮地方旱害並靜岡市火災義捐金領收報告（二）

金五百圓也　株式會社臺灣銀行殿

金五百圓也　臺灣拓殖株式會社殿

[illegible]

小計　金[illegible]

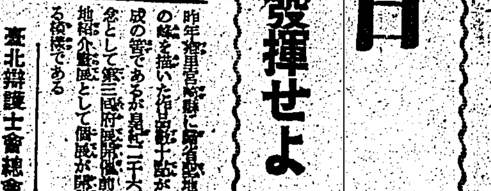
累計　金六千七百六拾五圓參拾壹錢也

臺灣日日新報社

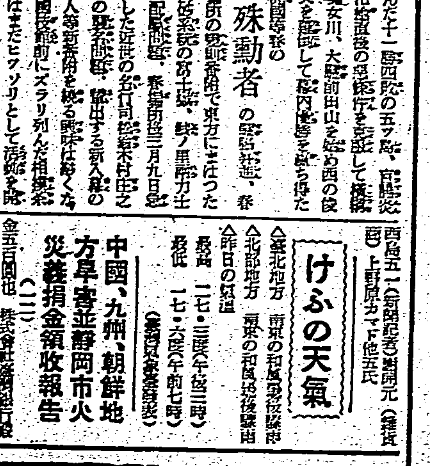
お胡瓜さん行衛
五月六日ヨリ 毎日午前中
基隆市媽祖廟内
安能寺信仰會

大阪商船 臺灣出帆 [illegible]
東亞海運 基隆出帆 [illegible]
日本郵船 基隆出帆 [illegible]
辰馬汽船 基隆出帆 [illegible]
大連汽船 基隆出帆 [illegible]

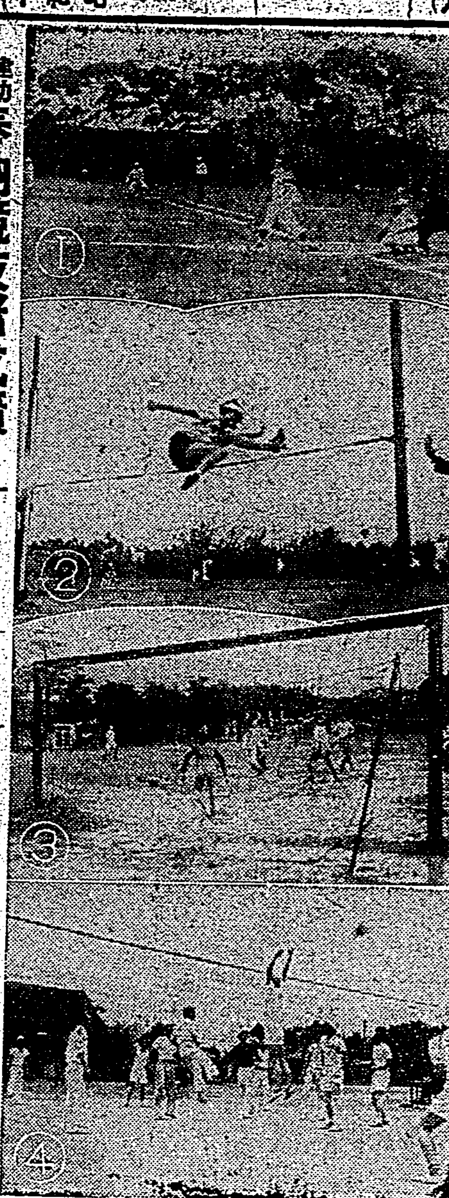
會葬御禮
本田
親戚一同


どの受信機にも
マツダ
マツダ眞空管

ベストテン入選第一位の名畫
望郷
ペペルモコ
名匠ジュリアン・デュヴィヴィエ監督
ジャン・ギャバン・ミレーユ・バラン主演
ワルツ合戰
ヴィリィ・フリッチュ・パウル・ヘルビガー主演
アドルフ・ヴォールブリュック
ルードヴィヒ・ベルガー監督 アロイス・メリハル指揮
晩ヨリ 毎日正午より 五回 三回興行 大世界



特別公開
格子なき牢獄
PRISON SANS BARREAUX
千萬人の歡喜と感動!
千万人の心を映画コルネ・ショウ
新しき世紀の美貌 コリンヌ・リュシエール主演
巨匠レオニイド・モギイ監督
三映社提供
五月一日限り
午後七時半より
各地特別公開の爲一般公開の見透しは未だつきません！東寶が皆樣に贈る絶好の機會です
階上 階下 一圓均一 特殊興行につき本興行以外の入場券はお斷り申し上げます
東寶直營 國際館



奉納諸競技　上から中等野球(帝大球場)陸上競技(帝大競技場)雨中の蹴球戦(二中運動場)排球(北一女運動場)

建功神社奉納競技諸成績

建功神社奉納諸競技は去る二十七日のラグビー中等部一次戦及硬式庭球、ホッケー、陸上競技、排球等に依つてその火蓋が切られ、二十八日に入つては呼ものの中等野球をはじめ堂々九種目を數へる盛況裡に各競技場にて熱戦を展開、第三日の二十九日が折惡しい雨の爲一部は順延となつたが蹴球は豪雨中に泥まみれの肉彈戦を演じて競技者人の意氣を示した、今三十日に決勝その他の試合を行ふ分もあるが二十九日迄の成績は左の通りである

陸上競技

【帝大競技場】

[illegible]

▲男子之部

百米　1張克定(高雄支)11秒3、2[illegible](臺中支)3木山(北二師)4正光(北星)

二百米　1杜火倫(北星)24秒2、2[illegible](高雄)3黄(淡水)4木山(北二師)

四百米　1谷口清(北二師)54秒7　2西本(竹中)3頼(西屯)4肚(臺中支)

八百米　1別所和雄(北二師OB)2分11秒2、2莊(北星)3村西(高商)4仲(高商)

千五百米　1別所和雄(北二師OB)4分33秒、2林(北星)3黄(北工)4謝(西屯)

五千米　1黄(北工)17分14秒、2林(北星)3謝(西屯)4宇都宮(竹中)

一萬米　1小野利保(鐵道)36分7秒8、2陳(北工)3鄭(北工)4長安(北工)

百十米障碍　1益田利安(新竹中)17秒6、2高添(帝大)3淡(高商)4高橋(北二師)

四百米障碍　1西本哲夫(新竹中)60秒8、2谷口(北二師)3駐黒(竹中)4吉盛(北二師)

四百米繼走　1北二師47秒3、2淡水俱、3北星

千六百米繼走　1新竹中3分44秒6、2北星、3北二師

砲丸投　1伊良波長正(臺南支)11米43、2邱(西屯)3鄭(北工)

走幅跳　1相(臺中支)6米47、2高橋(北二師)3林(淡水)4臨黒(竹中)

走高跳　1蘇培銓(淡水俱)1米60　2谷川(北二師)3原田(高商)4奈良(淡水)

鐵餅投　1稻垣初太郎(鐵道)35米80、2島田(帝大)

槍投　1笹木洲三(高商)51米07、2島田(帝大)3淵田(鐵)4何(淡水)

棒高跳　1佐伯信夫(辛小)3米50　2金守(中師)3淵田(鐵)4春田(北工)

圓盤投　1稻垣初太郎(鐵道)32米32、2平間(高商)3伊良波(臺南)4鄭(北工)

三段跳　1小野晃(北二師)12米48　2奈良(淡水)3林(北二師)4林(淡水)

▲女子之部

百米　1大間知靜子(北一女)13秒9、2土庇(北一女)3滿水(北一女)4千々岩(北一女)

二百米　大間知靜子(北一女)29秒8、2樋戸(北一女)3滿水(北一女)

八十米障碍　1渡辺千鶴(北一女)15秒3、2樋戸(北一女)3安場(北一女)4千葉(北一女)

三百米繼走　1北一女A28秒、2北一女B

四百米繼走　1北一女B58秒、2北一女A

砲丸投　1下田ひろ(北一女)9米6、2小澤(北一女)3池田(北一女)3金井(北一女)

走幅跳　1下田ひろ(北一女)4米57、2萬(北一女)3渡辺(北一女)4井上(北一女)

走高跳　1重氏恵花(北一女)1米25、2黄(北一女)3土肥(北一女)4小林(北一女)

圓盤投　1下田ひろ(北一女)24米83、2福原(北一女)3大間知(北一女)4野口(北一女)

槍投　1福原稚(北一女)21米03、2小澤(北一女)

▲國防競技の部(中等學校)

建功神社参拜競走　1北二師44分47秒6、2北工、3淡中

手榴彈投擲　1淡水中學43米85、2北二師、3北工

防毒面着用四百米　1和田(北二師)68秒7、2黄(北工)3張(淡中)

[illegible]四百米(中等)　1淡水中學1分08秒9、2北二師

[illegible]四百米(一般)　1北二師1分03秒6、2西市俱、3北星

千六百米障碍(一般)　1北二師4分58秒6、2西市俱、3淡水

▲中等優勝　北二師　一四點

▲一般優勝　北二師　六點

硬式庭球

【臺銀コート】

▲シングルス一次戦

東(同好會)6-2 6-3 6-4 西村(高校)

江森(同好會)6-2 6-3 田村(臺銀)

森原(同好會)6-4 7-5 武口(三井)

龜井(華銀)6-0 6-4 横川(帝大)

堀江(臺銀)6-2 6-2 ウォーナー(RN・F・P・Mクラブ)

寄島(高校)6-3 6-2 ハーテン(RN・F・P・Mクラブ)

城戸(高商)6-3 6-2 松本(三和)

陳(高校)6-2 6-1 宇田(高商)

大久保(三和)棄權 田村(帝大)

永山(帝大)棄權 山本(臺銀)

出口(同好會)2-6 6-4 6-2 田中(臺銀)

守田(臺銀)棄權 樋戸(臺銀)

北川浩(帝大醫科)7-6 6-3 4-6 小池(臺銀)

栗屋敷(帝大)棄權 岡崎(臺銀)

中山(高校)6-0 6-1 安藤(高商)

根岸(同好會)6-1 6-1 後藤(臺銀)

▲シングルス二次戦

相良(臺銀)[illegible]

稙田(高校)6-3 7-5 2-6 志賀(高商)

山地(高校)6-3 9-11 6-3 平塚(高商)

田邊(高商)6-2 6-4 和田(高校)

堀江(臺銀)6-1 6-1 寄島(高校)

大久保(三和)6-1 6-2 永山(帝大)

森田(臺銀)6-2 6-3 出口(同好會)

栗屋敷(帝大)6-3 7-5 北川浩(帝大醫科)

中山(高校)6-2 7-5 根岸(同好會)

岡(臺銀)6-1 6-4 ウォーナー夫人(RN・F・P・M・クラブ)

稙田(帝大)6-0 6-1 鬼塚(高商)

▲ダブルス一次戦

天野・今岡(臺拓)棄權 小池・樋戸(臺銀)

稙田・西村(帝大・高校)7-5 10-8 上野・宮崎(三井)

田邊・白野(高商)6-0 6-1 横川・永山(帝大)

近藤・阮(臺銀)6-2 6-1 古島・曹(三和)

山本・松島(臺銀)6-1 6-2 ウォーナー夫人(RN・F・P・M・クラブ)

▲ダブルス二次戦

相良・小南(臺銀)棄權 加藤・上野(臺銀)

山地・岸本(高校)6-1 8-6 4-6 安藤・鬼塚(高商)

和田・浦田(高校)6-0 6-2 川口・三戸(高商)

森原・江森(同好會)6-2 6-2 岡・龜井(華銀)

根岸・東(同好會)6-2 6-2 小池・田村(臺銀)

ウォーナー・ウォムブル(RN・F・P・M・クラブ)9-7 8-6 島田・田中(臺銀)

栗田・武口(三井)棄權 佐伯・出羽(臺銀)

植田・西村(帝大・高校)8-6 6-4 天野・今岡(臺拓)

田邊・白野(高商)6-3 6-1 近藤・阮(臺銀)

山本・松島(臺銀)棄權 永井・細谷(臺銀)

平峰・城戸(高商)6-0 6-3 出口・池井(同好會)

町田・松本(三和)棄權 岡崎・後藤(臺銀)

岡・後藤(臺銀)7-4 6-1 5-6 ウォーナー夫人・MR・NFP(クラブ)

中田・志岐(高商)6-0 6-2 RN・F・P・M・クラブ

守田・堀江(臺銀)6-1 6-2 寄島・大欣(高校)

陳・中山(高校)6-0 6-1 北川・栗屋敷(帝大)

軟式庭球

【植物園コート】

▲男子中等部

【第二次戦】

宜蘭上・張大進(宜農)4-0 黄丙・陳有友(商工)

余・賓館士(中商)4-1 浦・鬼塚(基中)

坪井・吉田(北商)4-2 內小・田澤(北商)

彭・簡・賴(宜農)4-2 陳・黄木土(北工)

林・范代・文川(中商)4-0 田小松・內原(北二中)

平中・黎尾(北一中)4-2 桃元・坪坤(北二中)

張邱・蔡錦・城(商工)4-2 田中・村村(基中)

名山・越根(北工)4-0 田東・中田(北一中)

【準々決勝】

官蘭・張(宜農)4-1 曾余(中商)

坪井・吉田(北商)4-0 逝師(宜農)

林・范(中商)4-2 平中・黎尾(北一中)

張邱・蔡(商工)4-3 名山・越根(北工)

【準決勝】

官蘭・張(宜農)4-0 坪井・吉田(北商)

張邱・蔡(商工)4-3 林・范(中商)

【決勝戦】

官蘭・張(宜農)4-0 張邱・蔡(商工)

卓球

【公會堂】

今、組織的手投球を契機に熱狂的卓球は長足の進歩を遂げ、建功卓球においては公會堂廣間は卓球ファンで埋つて未曾有の盛況であつた、建功卓球の盛觀に相しいものであつた

▲男子青年部シングル

【五次戦】

黄林鎗 21-7 21-11 陳金成

陳旗行 24-21 21-15 21-24 黄廷傳

林蜜錕 21-7 21-12 松村錦雄

山口孝一 21-9 21-9 陳敬生

賀泰源 21-18 21-19 張路濱

呉瑞璋 21-13 14-21 21-15 葉酒海

許恩賓 21-16 21-13 周福穗

周清和 21-18 21-9 楊茲勝

【準々決勝】

陳旗行 21-17 21-18 黄林鎗

山口孝一 21-8 21-18 林蜜錕

賀泰源 21-19 21-12 呉瑞璋

周清和 21-18 21-7 許恩賓

【準決勝】

山口孝一 21-12 14-21 21-13 陳旗行

賀泰源 21-15 27-29 21-14 周清和

【決勝】

山口孝一 21-10 24-22 16-21 賀泰源

▲男子青年部ダブルス

【準決勝】

許恩・林逢源(?)23-19 21-19 19-21 山口・火木孝一

黄林・廷傳鎗 21-11 18-21 21-13 陳周・酒益

【決勝】

黄林・廷傳鎗 21-12 25-23 許林・逢源

▲成年部ダブル

工藤・相澤(?)好美・德郎(臺灣電話)21-15 21-18 大須・木原(?)日本鑛業

▲成年部シングル

相澤德郎(臺灣電話)21-8 21-12 木頃(日本鑛業)

一等相澤德郎、二等木頃茂松、三等工藤好美、四等須浦恭介

▲女子部ダブル

大塚・尚子(女子學院)21-14 21-10 陳氏・梅子(女子學院)

▲女子部シングル

里井江津子(北二)21-20 21-7 何氏

一等工藤、相澤組、二等須浦、木頃組

ホッケー

【高校運動場】

▲中等部

高等3—1北一中(審判河井、小島)

西藥6—0北一中(審判河井、友山)

【決勝戦】

西藥3(2-1,1-0)0高等(審判酒口、西澤田氏)

【決勝戦】高校對帝大

高校13(9-1,4-2)3帝大(審判葛波、立花)

高校9—0ホッケーク(審判内村、湯田)

ホッケーク2—2專賣(審判池田、栗地)

帝大5—4專賣(審判近藤、酒口)

▲成年部

高商1—1日本クリ(審判吉見、片岡)(高商抽籤勝)

排球

【北一女運動場】

▲男子一般部(敗者復活)

○日新 21-21 11-12 北二師B

○あらわし 21-22 17-19 蓬萊(審判大原、伊井、松村)

○國山 21-17 19-17 一師A(審判阿部、野村)

○中商OB(二回戦)21-22 17-16 21-21 日新(審判宮村、宮崎、兒玉)

【準決勝】

○あらわし 23-21 21-18 國山(審判宮村、湯田)

【決勝戦】

○あらわし 21-21 16-11 中商OB(審判岩切、松下)

▲男子中等部(敗者復活)

○二中 22-23 20-21 三中(審判兒玉、宮崎)

【準決勝】

○商工 21-21 7-15 宜農(審判湯田、周)

○北二中 21-21 13-12 北工(審判宮崎、内野)

【決勝戦】

○北二中 21-21 14-9 商工(審判伊井、松尾、陳、山口)

▲女子部(リーグ戦)

○静修 21-21 15-10 家政(審判濱田、大熊)

○北一女 21-14 21-21 11-15 家政(審判岩切、伊井)

○北一女 21-21 12-13 靜修(審判池上、國原)

決勝は北商と中商

小迫の好投に國中無安打の敗戦

遲きに失した一中の追擊

奉納中等野球

……(第二日)……

建功神社奉納中等野球第二日は卅日午後十二時廿三分より準決勝二試合を擧行したが中商小迫の亂れを見せぬ好投は國中を無安打に討ち取つて第一回の二點を最後まで護り、第二試合の北一中對北商は前半投手よく投げて三回までは一中やや押氣味の緊張裡と云ふ進み方であつたが四回裏大塚の適時安打で一點を先取した北商は之に氣をよくして更に五回には田中の二個失に始まつて四本の安打に三つの盗失を加へて一擧八點九點と引離したに反し一中は同じく五回に一死後田中、勝吉と安打に續いて走者二、三壘の好機を迎へたが後援續かず終盤は三本の安打と三つの敵失に五點を得て[illegible]らくはこの追擊遲きに失し結局九點五、僅僅に逐してやつと上手の打棄りあるかを思はせたが惜むを引き打棄りは見せたが回が割れず、その善きとともに稱賛された形で敗戦を喫した、今一日は中商、北商が午後二時より堂々と覇權を目差して一戦を交へることとなつた

中商對國中

國中(先)	000000000	0
中商	20000000A	2

審判河內(球)山田、張本、山口(墨)四氏、開始午後零時二十三分、國中先攻

經過

▲一回(國中)菊川三振、山口二飛、久木元一飛(中商)小迫遊飛、本居三振に二死の後松田四球、山口二壘右を拔き左翼強襲して走者二、三壘田の中飛は安打となつて二走生還、本松捕邪飛に止む中商二點を先取

▲二回(國中)益田三振、久鄉一飛、勝浦左飛(中商)瀨川四球、榊田三振、瀨川二盗成らず、島原三振

▲三回(國中)益田遊飛、手塚四球に出たが菊池の投飛で二封(中商)小迫左中間安打に出たが二盗成らず本居左飛、奥田四球に出たが山口遊飛

▲四回(國中)山口投飛、久木元投飛、國田三振(中商)國田遊飛、平松三飛、瀨川三振

▲五回(國中)久鄉一飛、勝浦三振(中商)澤村三振、島原四球に出たが小迫の二飛に併殺

▲六回(國中)手塚四球に出たが菊地投飛、菊川三振(中商)本居中飛、奥田遊飛、山口二飛失に生き二盗國田の遊飛は野選となつて走者一、三壘

▲七回[illegible]

北商對一中

審判田中(球)村上、吉岡、細中(塁)四氏、開始二時十九分、一中先攻

一中(先)	000000005	5
北商	00018000A	9

經過

▲一回(一中)田中右前安打、勝吉投前犠打、三反國投前で田中三進、梅田四球に出たが近藤の中堅大飛球は本多後走して好捕(北商)東原中飛、山本四球に出たが本多の二飛に併殺

▲二回(一中)中野三振、島四球、島津一飛で島二封、小林一飛

▲三回(一中)田中遊飛、勝吉投飛(北商)大塚、赤羽遊飛、今西投飛

▲四回(一中)近藤四球、中野の犠打で二進、島、島津三振(北商)東原三振失に二盗成らず、山本四球に出て二盗本多四球に續き大塚遊撃右を拔いて山本生還、赤羽二飛、今西三振に止むも北商一點を先取

▲五回(一中)小林三振で一死後田中左中間二壘打、勝吉二壘左を拔いて續き直に二盗一死走者二、三壘の好機を迎へたが三反國三振、近藤中飛に止む(北商)田中二個失深川投前で田中一封一死の後古波藏左中間二壘打で深川還り、東原三振捕手逸球に生き山本三壘右を拔いて古波藏生還本多二個失、大塚三前トンネルで東原、山本還り、赤羽も遊撃右を拔く安打で本多生還、今西二壘ベース上の內野安打に大塚生還、田中右中間を拔いて赤羽還り、深川の三匍を野手一壘へ

▲六回(一中)中野三振、島死球、島津一匍で島二封、小林一匍

▲七回(一中)田中三匍、勝吉二匍、三反國死球、梅田二匍(北商)赤羽投飛、今西右前安打に出たが深川投匍、古波藏遊飛、東原三振

▲八回(一中)近藤投匍失、中野三匍で近藤二封、島死球、中野投手牽制球に刺され二死の後宮崎左翼左へ二壘打、小林四球に續いて二死満壘となつたが田中二一後の惡球三振して止む(北商)深川投匍、古波藏遊飛、東原三振

▲九回(一中)勝吉三振で一死の後三反國中前安打、梅田二壘間を拔き、近藤三壘內野安打で三反國生還更に捕手三壘悪投、左翼手之を本壘へ高投して梅田還り三進した近藤も捕逸で生還、中野右飛で二死の後島四球、宮崎遊撃右を拔き島三進宮崎二盗、投手二壘へ牽制悪投する間に島生還、遊撃更に三壘へ高投して宮崎も還つたが小林一飛に一中最後の追擊も万事休し結局9A5で北商勝つ閉戦五時二十九分

國中(先)	打安犠盗三四球失
(三)菊川	40003010
(中)山口	40002000
(捕)久木元	20000010
(左)國田	30003001
(遊)益田	30000000
(一)久鄉	30002000
(二)勝浦	30001010
(投)手塚	10000200
(右)菊地	30000000
計	270001122

中商	打安犠盗三四球失
(投)小迫	42000000
(遊)本居	40011011
(一)奥田	10100211
(捕)山口	41010010
(左)國田	31010020
(中)本松	30000210
(右)瀨川	20002100
(三)澤村	30000000
(二)島原	20000100
計	264133452

ボーク手塚、併殺益田—久鄉

野選勝浦

試合時間一時間五十七分

一中(先)	打安犠盗三四球失
(遊)田中	52001020
(三)勝吉	41111013
(二)三反國	42001120
(中)梅田	31000220
(捕)近藤	41001100
(一)中野	41101300
(右)島	20001020
(PH)島津	20001012
(投)宮崎	30001010
(左)小林	22000100
計	35102178125

北商	打安犠盗三四球失
(左)東原	50002000
(三)山本	21010200
(中)本多	30001110
(捕)大塚	41000010
(右)赤羽	41000000
(二)今西	42001000
(投)田中	41010000
(一)深川	40011010
(遊)古波藏	41001011
計	347036341

二壘打　田中、宮崎、古波藏

捕逸　大塚2

試合時間　二時間四十分

けふの決勝戦

今一日の決勝戦中商對北商の一戦は帝大球場に於て午後一時開始、ベンチは北商一壘、中商三壘側

競技日程發表

神宮冬季大會スキー

【東京三十日發同盟】全日本スキー聯盟第十九回代表委員會は二十九日午前九時から神田Y・M・C・Aに於て本部役員各國代表委員出席の下に開かれ、第十一回明治神宮國民體育大會冬季大會スキー大會競技日程を二十日發表した

一、日程は二月四日から九日迄の大會競技日程は左の通り決定した

八日、純飛躍、女子府縣對抗大回轉

九日、回久、男子府縣對抗中等滑走、閉會式

一、各種目回轉レース、府縣對抗レース、軍隊レースを悉く全日本選手權種目とし軍隊を除いて参加選手全部を聯盟へ加盟せしめる

一、飛躍競技に於ける危險を豫防するため豫選大會に三十米以上飛躍しない場合は選手權大會出場權なし

一、少年、成年、壯年各組別選手權を復活せしめる

一、第二十回全日本選手權會場は青森縣大鰐スキー場

一、複合飛躍臺の建設に努力する

一、一般スキー指導者檢定は女子にも開放する

臺日漢詩壇

選者　魏清德

長春節　倦鶴

風流盃酒撥詞工。佳句翻成奇傑同。韻事由來稱聖節。藉他朱史表揚中。

○　周醒鶴

齋節長春聖道隆。年々勝會說高嵩。欣逢此日多餘幸。地老天荒運不窮。

○　陳子皮

盃酒題詞獨擅工。長春有慶樂無窮。當時太祖徵餘兆。特賜成都罷命隆。

賦呈岡尺寸閑先生病肓腸炎　五十嵐海洲

疾病寄塵生。恰如出入息。多逈氷雪封。老被蔓弱迫。聞君肓腸炎。遠隔不能識。天胡苦詩仙。人事洵不測。願言仗從術。一奮驅魔力。叱咤二竪逃。靜養湧及側。念當與亞時。文章堪報國。欲掬息杯弓。先要聯輪徵。君今外必利。志不在通塞。名山或著書。長爲後世式。

續　快男子　(43)

大島伯鶴　口演

今村恒美　畫

侠勇緒方幸一

よく睡つて居りましたお絹は揺り起されて吃驚いたし、

「何ですの、お母アさん」

「シーッ、聲が高い、静かにおし、くわしいことはあとで話します、こゝは恐ろしい惡魔の住居、モウ片時も此處にはゐられないから、サア、お母さんと一緒に早くおゐで」

手早くそこらにあつた、ホンの手廻りのものだけを風呂敷に包み、お絹の手を引いたお花が、慄へる足をふみしめて、裏口からそつと逃げ出しましたが、夜は更けてゐる土地は不案内、まご／＼して居ります中に、早くも瀧川の方では、母娘の逃走を知つたと見え、

「それつ、逃げたぞ、まだ遠くは行くまい、追つかけろッ」

とばかりに、平生から我家に起臥させてゐる手下の惡漢ども、手分をして飛び出すやそこかしこを探しながら追かける中、とうとう母娘の姿を見つけ、

「アッ、此處にゐた／＼それ捕まへて引ッ擔いで行け」

五六人がバラ／＼追ひ縋つて參りまして、お花お絹の二人を手とり足とり引ッ擔いで行かうとした、何しろ瀧川の手下になつて惡事を働かうといふ奴ばかり、いづれ屈強の大男で、眉間に向ふ疵のあるのもゐれば目のギヨロリとした鬼みたいなものもゐる、文身だらけの物凄い手合ばかり、こんなのに取圍まれては、か弱い女二人どうなるものではありません。お絹は滿洲にゐた時、馬賊の一味に拐され恐ろしい經驗があるので震え上り、それが爲、東京へ出て來たのに、その東京でもこんな恐ろしい目に遭はうとは思はなかつたに違ひありません。

「アレーッ、助けて下さーい」

と、悲鳴を上げるのを、

「エエやかましいやい。ガヤガヤ騒ぐな、太え奴だ」

どつちが太いか分らない、今や母娘二人を、力づくめで引擔つて行かうとしたその途端に、折よくも此處へ通りかゝりました人物こそ、即ち麹町三番町に私邸を構へ、國家有爲の若手を仕立ててゐる、緒方幸一といふ俠男兒で、給仕書生の村山次郎を連れ、用達の歸りに深夜ながら此處へ來合せたのであります、この體を見ては何で猶豫いたしませう。

「エイ、汝たちは何をするッ」

バラ／＼飛び込んで來ると惡漢共を、取つて押へて右左へ叩きつけました。五六人の奴が脆くもそれへ伸されちやつて、二度と起上る事が出來ません。さうでせう村山も柔道は目録の腕前だが、緒方と來た日には、剛勇無双、誰も歯の立つものはありません。皆いやといふ程叩きつけられ、

「ウーム、ちく生ッ……」

「痛えーッ、殘念だーッ」

呻つてゐるだけのこと、その中を緒方と村山は、悠々とお花お絹を助け、三番町の我家へつれて參りました。危難を免れた母娘の喜びは如何ばかり、ここで緒方が母娘から一伍一什を聞き取りまして

「アアどうもそれは飛んだ目に遭ひましたなア、知らないから仕方がないやうなものの、頼るのに事をかき、選りに選つて瀧川の家へおゐでになつたのは、根本的に大へんな間違ひでしたな、もつとも貴方は、御主人大島さんのお部下になすつたのだから仕方がないが、大島さん御自身も、瀧川の人物をよく御存知なかつたと見えます。それもその筈あの瀧川元造といふ奴は、廣い東京でも五本の指に數へられる位の大詐欺師、大惡漢、先年その筋の詮議が嚴しくなつたので、高飛をして內地を離れ、久しく滿洲へ行つてゐた事がある。その時にきつとお宅の御主人が、マサカそんな奴とは御存知ないから、お世話なすつたものに違ひない。何しろどこ迄も善人に見せかけ、表面を胡麻化すのは手に入つた奴だから信用なすつたのも無理はないが、サア斯うなると御主人の事が心配だな」

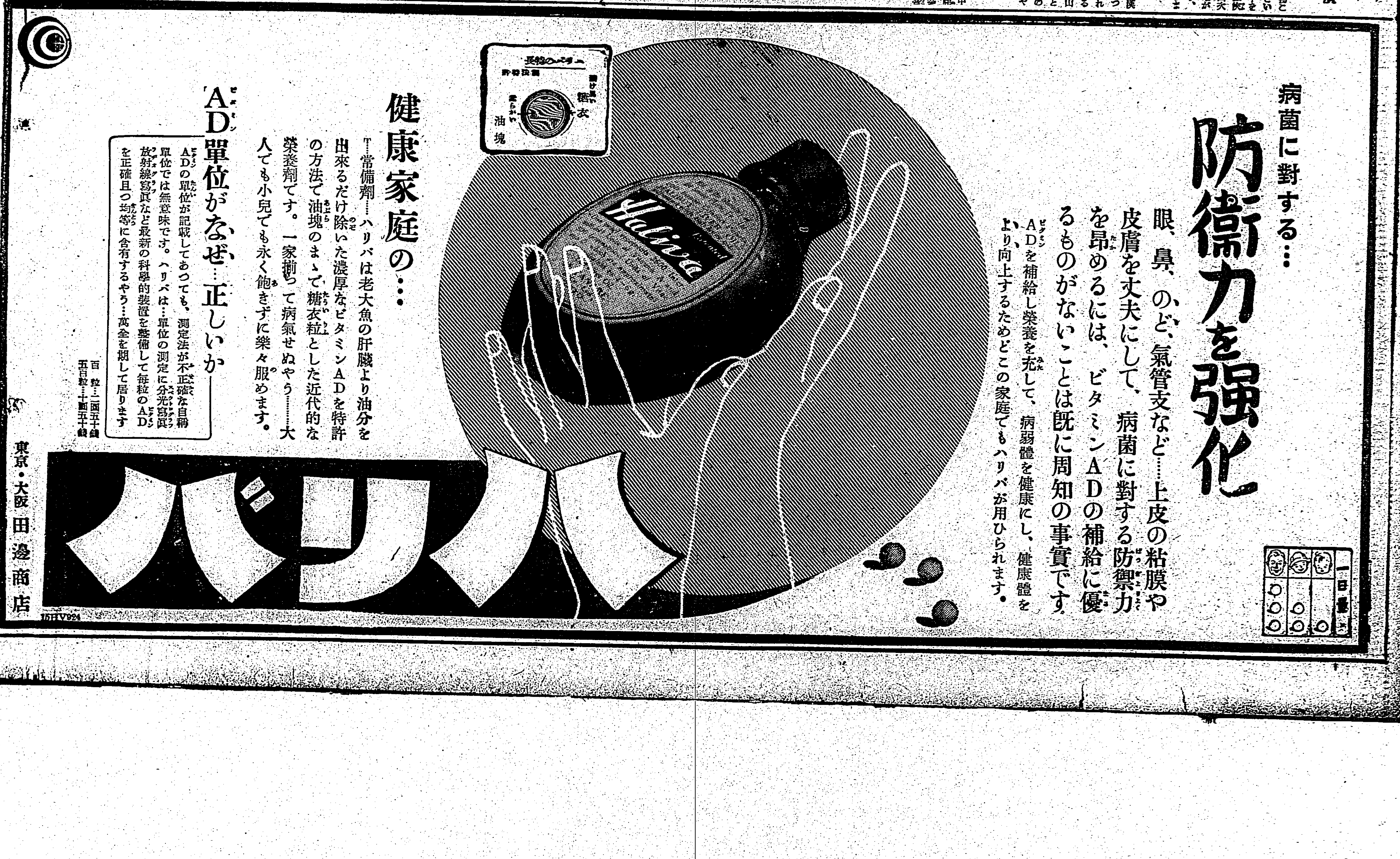
と緒方が暗い顔を致しました。

万両

白毛赤毛染

毛染と云へば今は万両

髪は洗わず　スグ染る



病菌に對する…

防衛力を强化

眼、鼻、のど、氣管支など……上皮の粘膜や皮膚を丈夫にして、病菌に對する防禦力を昂めるには、ビタミンADの補給に優るものがないことは既に周知の事實です。

ADを補給し榮養を充して、病弱體を健康にし、健康體をより向上するためどこの家庭でもハリバが用ひられます。

一日量

健康家庭の…

常備劑…ハリバは老大魚の肝臓より油分を出來るだけ除いた濃厚なビタミンADを特許の方法で油塊のまゝで糖衣粒とした近代的な榮養劑です。一家揃つて病氣せぬやう……大人でも小兒でも永く飽きずに樂々服めます。

AD單位がなぜ…正しいか

ADの單位が記載してあつても、測定法が不正確な自稱單位では無意味です。ハリバは…單位の測定に分光寫眞放射線寫眞など最新の科學的裝置を整備して毎粒のADを正確且つ均等に含有するやう…萬全を期して居ります

百粒…二圓五十錢

五百粒…十圓五十錢

ハリバ

東京・大阪　田邊商店